

平成 21 年度

龍ヶ崎市 予算の概要



龍ヶ崎市は子育てを支援します。

目 次

1 予算編成にあたって	1
2 予算編成状況について	2
3 分野別主要事業	3
4 個別事業の内容と財源の内訳	6
5 一般会計予算を市民一人あたりでみると	8
6 予算の概要(龍夫と崎子の会話より)	9
7 一般会計予算を家計にたとえると	14
8 龍ヶ崎市の総合計画	15
9 施策別事業一覧	16
10 各会計の状況	
(1) 一般会計	22
(2) 特別会計	26
国民健康保険事業特別会計	26
公共下水道事業特別会計	27
老人保健事業特別会計	27
公共用地先行取得事業特別会計	28
農業集落排水事業特別会計	28
介護保険事業特別会計	29
介護サービス事業特別会計	29
障がい者自立支援サービス事業特別会計	30
後期高齢者医療事業特別会計	30

資 料

資料 1	32
平成21年度予算編成方針について(市長通知)	
資料 2	34
性質別歳出予算の状況	
資料 3	35
1 人口と一般会計当初予算額の推移	
2 地方債現在高の推移(会計別)	
3 財政指標の推移と比較(普通会計)	
4 一般財源の推移	
5 将来における財政負担の状況	

1 予算編成にあたって

～まちを育てたい。そのために今、まちを守りたい。将来のために。～

龍ヶ崎市を「住みやすいまち」に育てたい。それが私の変わらぬ思いです。

「住みやすいまち」それは人が集い、「安全で安心して暮らせるまち」であると考えています。平成 21 年度の予算編成を前にして、「まち育て」の財源をいかに確保するかが最大の課題になると考えておりました。

その後の世界的な景気急減速のなかで、我が国においても「超優良」とされてきた大手企業の赤字転落が相次いで公表されるなど急速に景気が悪化し、法人市民税をはじめ、株式配当や譲渡所得等にかかる交付金など、企業の業績に関連する歳入の落ち込みが顕在化してきました。

本市にとって平成 21 年度は、将来都市像である「共によるこび 共に育てる 健康・教育都市」に向けた施策を軌道に乗せ、持続可能な財政基盤の確立へのステップとなる年度と位置付けておりましたが、厳しい経済情勢が当市の歳入環境を直撃し、「まずは市民生活を守ること」を優先しなければならない状況となりました。

日常の市民サービスを維持したなかで、少しずつ充実してきた子育てや教育環境を守りたい。そして、少しでも「将来への種」を蒔きたい。その思いをスタッフに伝え、共に考え、そして決断した予算です。「緊縮型予算」となるなかでも、「将来への種」は少なからず蒔くことができたと考えています。この種を芽吹かせ、市民の皆さんとともに大きく育てていきたいと考えています。

龍ヶ崎市長 串田 武久

できるだけ分かりやすい説明を心がけています。

お気づきの点がありましたら、ご意見をお寄せ下さい。



2 予算編成状況について

平成21年度の予算編成は、「百年に一度」とも言われる、かつてない経済情勢の悪化のなかのスタートとなりました。

国においては、これまでに実施してきた「三位一体の改革」による地方交付税の削減など、国の財政再建優先から、緊急的な地方財政対策のための地方交付税総額の一部復元など政策の転換がなされましたが、地方においては、国の支援策を大きく上回る歳入環境の悪化により、非常に厳しい財政運営を余儀なくされています。この状況は龍ヶ崎市においても例外ではなく、従来の「歳出削減」中心の予算編成では財源不足額を埋めることが出来ない状況となっています。

本市では平成13年度以降、本格的に財政健全化に取り組み、その最重要課題を内部管理経費を中心とした歳出の削減としてきたところであります。これまでは、この財政健全化の効果額をもって、「三位一体の改革」の影響などによる歳入減少基調になんとか耐えてきた状況でありました。

しかし、昨秋来の急激な景気減速や、累次の歳出の絞り込みが限界に近づきつつあることなどから、財政構造は「歳出超過型」から「歳入不足型」へ急激にシフトしています。

このような状況にあっても、市の日常的な市民サービスは中断することなく、安定的に提供しなければなりません。したがって、その財源確保が最優先課題となる一方で、従来型の予算編成が限界に近づきつつある現在、日常的な市民サービスであっても「受益」と「負担」の関係を再度見直さなければ、その維持さえ困難な状況に直面することも想定されます。

また、市民は「何を求めているのか」、そのために市は「何をなすべきか」、「何ができるのか」という視点でのサービスの再構築も必要となります。これには「継続」「変革」の仕分けと、検証が必要となります。

それらのためには「現状はどうか」「目指すものは何か」「そのため互いの取り組みは」などの情報と意識の共有はもちろん、サービスの実施(予算執行)や再構築においても、市民の皆さんと行政の協力・協働による創意工夫が不可欠であると考えています。

市の予算は、市民サービスを提供するための収入・支出の計画書であり、市民の皆さんのお金(税金など)を必要なサービスや事業に配分するもので、慎重に検討を重ねて作成したものです。予算編成にあたっては、以下の手法で取り組みました。

制度改正や景気動向などを把握し、歳入(財源)を予測。

市民ニーズなどに基づく歳出要求を取りまとめ、さまざまな視点からチェック。

- ・ 総合計画など市の方針に合っているか？
- ・ 第2次財政健全化プランの取り組みが反映されているか？
- ・ 市民の健康づくり、安心・安全の確保に配慮されているか？
- ・ 子育て支援や教育の充実は考慮されているか？
- ・ 事業の目的と目指すべき効果が明確であるか？など。

歳入確保の状況を見ながら、重点事業を優先して財源を配分。

これを繰り返し、何度も話し合い、最終的には市長の判断を経て予算案を決定、市民の代表である議会に提案し、さらなる議論のうえ採決されます。

3 分野別主要事業

**安全
安心**

「安心・安全のまちづくり」

集会施設耐震補強事業，住宅・建築物耐震改修促進事業
防災マップ全戸配布，全国瞬時警報告知システム（Jアラート）整備※
公共施設AED配備の完了，救命講習の実施，防犯サポーター等による市内巡回
JR佐貫駅自由通路エスカレーター改修※，都市公園遊具点検
アスベスト撤去工事（市営斎場※，龍ヶ崎西小学校，中央図書館）

「子育て世代の福祉増進」

子育て

第3子支援事業，3人っこ家庭応援事業
私立保育所施設等整備事業（認定こども園施設増築事業）
子育て相談事業（育児支援専門相談員の新設），小児救急輪番制病院の拡充
妊婦健康診査公費負担（5回から14回に拡充），幼稚園就園奨励費
（多子世帯負担軽減措置の拡充），プロジェクト「ときめき」の拡充

「学校教育の充実」

教育

馴染小学校外構等整備工事※・グラウンド整備工事，教育の日推進事業
チームティーチング特別配置事業，学習充実支援事業（個別指導等の充実）
英語指導助手配置（小学校5・6年生の外国語活動の新学習指導要領前倒し実施）
学校教育相談員の新設，子どもが主役！魅力ある学校づくり推進事業
国際理解教育支援（小学校4年生以下の外国語活動の充実）

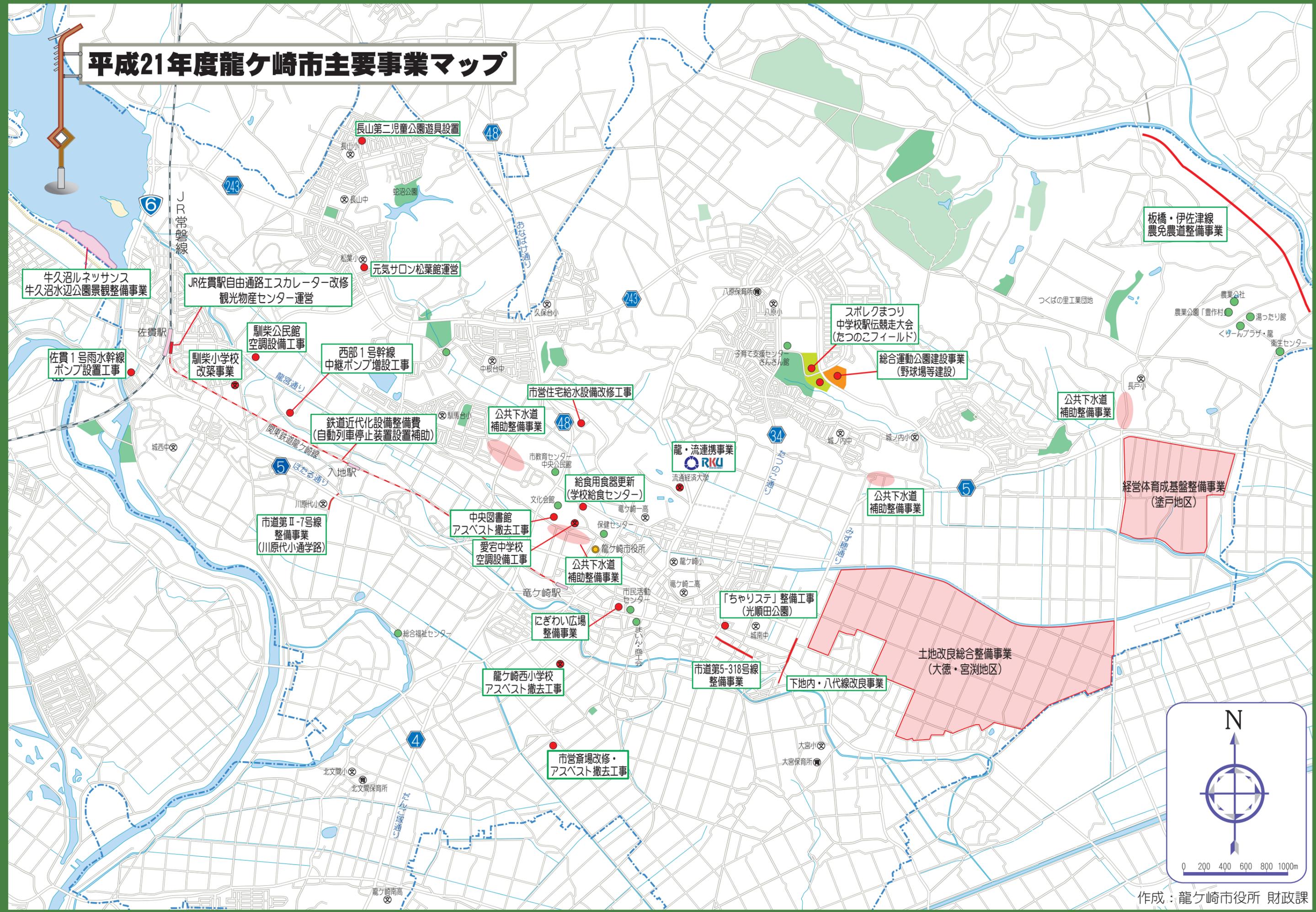
「スポーツ健康都市づくり」

総合運動公園野球場等建設，スポーツ振興基本計画策定
中学校駅伝競走大会，龍・流連携事業（市民講座，龍・流カップサッカー大会）
スポーツ教室の拡充，スポーツ指導者育成・派遣事業
げんきあっぷ！応援事業の充実，男の貯筋講座
元気サロン運営，健康遊具設置，健康づくり推進事業

健康

※ 地域活性化・生活対策臨時交付金等該当事業（平成20年度前倒し事業）

平成21年度龍ヶ崎市主要事業マップ



作成：龍ヶ崎市役所 財政課

4 個別事業の内容と財源の内訳

個別のサービスなどにどのくらいの経費がかかっているのか。そして、その財源は？市の負担や利用者の負担はどうなっているのだろうか？

◎子育てを支援する事業の内容とその経費の内訳を紹介します。

妊婦健康診査の公費負担

出産年齢の上昇などにより、健康管理がより重要となる傾向にあります。また、経済的理由により健康診査を受診しない妊婦もみられ、妊婦健康診査の重要性、必要性が高まっています。

このため、妊婦が費用の心配をせず、必要な健診(14回程度)を受けられるよう、5回から14回に公費負担を拡充し、安心して妊娠・出産ができる体制を確保します。(平成21年度～22年度)



主な経費(使い道)

妊婦健康診査

●委託料 4,875万円

財源内訳

●県からの補助金 1,463万円

●市の負担額 3,412万円

幼稚園就園奨励事業

幼稚園就園奨励事業により、私立幼稚園就園児の保護者の所得状況に応じて保育料の一部を助成し、保護者の経済的負担の軽減を図ります。

平成21年度より兄や姉が小学校3年生以下の場合、第3子以降の保育料が無料になるなど、第2子以降のお子さんの保育料が一層軽減されます。

主な経費(使い道)

私立幼稚園就園奨励費

●補助金 9,606万円

財源内訳

●国からの補助金 2,241万円

●市の負担額 7,365万円



※ このほか、市単独でも私立幼稚園保育料の助成を行い、保護者の経済的負担を軽減しています。

公立・私立保育所の運営

公立保育所(3園)及び私立保育所等(9園)の管理運営に要する経費です。



主な経費(使い道)

公立保育所(3園)の管理運営

●職員の給与等 2億8,248万円

●臨時保育士等の報酬等 1,825万円

●管理運営経費 3,101万円

私立保育所等(9園)の管理運営

●運営負担金 7億3,080万円

●運営補助金 1億6,188万円

財源内訳

●国の負担額 2億5,361万円

●県の負担額 1億4,461万円

●保護者等の負担額 2億2,771万円

●職員の給食費 247万円

●市の負担額 5億9,602万円

◎公共施設整備事業の内容とその経費の内訳を紹介します。

馴柴小学校改築事業

馴柴小学校改築事業は、老朽化した校舎等の全面改築など平成17年度～21年度の5カ年で実施する事業です。平成17年度実施設計、18～19年度校舎改築工事、20年度屋内運動場改築工事が行われました。21年度は、外構等整備工事及びグラウンド整備工事を行い完了の予定です。

※ 外構等整備工事は、地域活性化・生活対策臨時交付金事業(平成20年度前倒し事業)



主な経費(使い道)

馴柴小学校グラウンド整備事業

●整備工事費 5,700万円

財源内訳

●国からの負担金・交付金	1,145万円
●市債(借金)	3,400万円
●基金(預金)の取崩し	1,100万円
●市の負担額	55万円

主な経費(使い道)

馴柴小学校外構等整備事業

●整備工事費 8,700万円

財源内訳

●国からの交付金	7,526万円
●基金(預金)の取崩し	1,100万円
●市の負担額	74万円

※地域活性化・生活対策臨時交付金事業

総合運動公園建設事業

総合運動公園は、市のスポーツ健康都市づくりの拠点となる施設です。すでに完成している「たつのこアリーナ」、「たつのこフィールド」では、市民の体力の増進や健康維持に寄与するため、スポーツ教室やイベント等が行われ賑わいをみせています。平成21年度に野球場の付帯施設や周辺整備工事を行い、全体が完成する予定です。

主な経費(使い道)

野球場付帯施設整備事業

●委託費	481万円
●防球ネット等整備工事	8,500万円
●備品購入費	1,000万円
●その他	499万円

財源内訳

●国からの補助金	4,000万円
●市債(借金)	3,600万円
●基金(預金)の取崩し	1,900万円
●市の負担額	980万円



5 一般会計予算を市民一人あたりでみると

平成21年度市民一人あたりの予算(一般会計)は、267,750円です。

総務費

・コミュニティ活動の充実と効率的な行政運営のために

31,316円



民生費

・子育て支援とともに、お年寄りや障がいをもっている人のために

72,944円



衛生費

・健康づくりの推進や環境を守るために

33,000円



農林水産業費

・地域の特性を活かした農業振興のために

6,348円



土木費

・生活道路や公園整備のために

18,574円



消防費

・市民の生命・財産を守る、消防力の強化と防災体制の充実のために

12,533円



教育費

・学校教育や青少年育成、文化・スポーツ振興のために

39,378円



公債費

・市債(借金)の返済のために

46,848円
(うち繰上償還 9,686円を含む)



議会費・商工費など

・市政運営チェックのために
・商店街のにぎわい創出や企業の発展、雇用創出のために

6,809円



(注) 各項目の数値は、予算額を平成21年1月1日現在の住民基本台帳人口(79,227人)で除したものです。

6 予算の概要(龍夫と崎子の会話より)

平成 21 年度予算について、龍夫さんと崎子さんに編成状況や概要を紹介してもらいます。

崎子 予算編成が終了したよね。お疲れ様！

龍夫 何とか組めて、ほっとしているよ。だけど、厳しかったな…。

崎子 去年も厳しいって言ってたじゃない？でも、これで 1 年間の予算ができて、みんなの仕事も決まったんだから、厳しいなかでも前向きによ。

龍夫 相変わらずやる気十分だね。このところ、厳しい状況が続いているけど、厳しさの質が変わってきたと思うんだ。崎子さんの平成 21 年度予算のイメージはどう？

崎子 「緊縮型予算」かな。だって、どの市町村も歳入が厳しいと報道されているし、龍ヶ崎市も同じでしょう。なんとかやりくりしてるって感じかな。



予算総括表

(単位:千円, %)

会 計 別	平成21年度	平成20年度	比較	増減率	
一 般 会 計	21,213,000	21,574,000	361,000	1.7	
特 別 会 計	国民健康保険事業	6,764,800	6,898,000	133,200	1.9
	公共下水道事業	2,429,500	3,577,000	1,147,500	32.1
	老人保健事業	14,900	413,800	398,900	96.4
	公共用地先行取得事業	2	2	0	-
	農業集落排水事業	54,350	51,100	3,250	6.4
	介護保険事業	3,164,500	2,928,000	236,500	8.1
	介護サービス事業	0	22,200	22,200	皆減
	障がい者自立支援サービス事業	30,500	43,100	12,600	29.2
	後期高齢者医療事業	860,500	819,000	41,500	5.1
特別会計合計	13,319,052	14,752,202	1,433,150	9.7	
総 計	34,532,052	36,326,202	1,794,150	4.9	

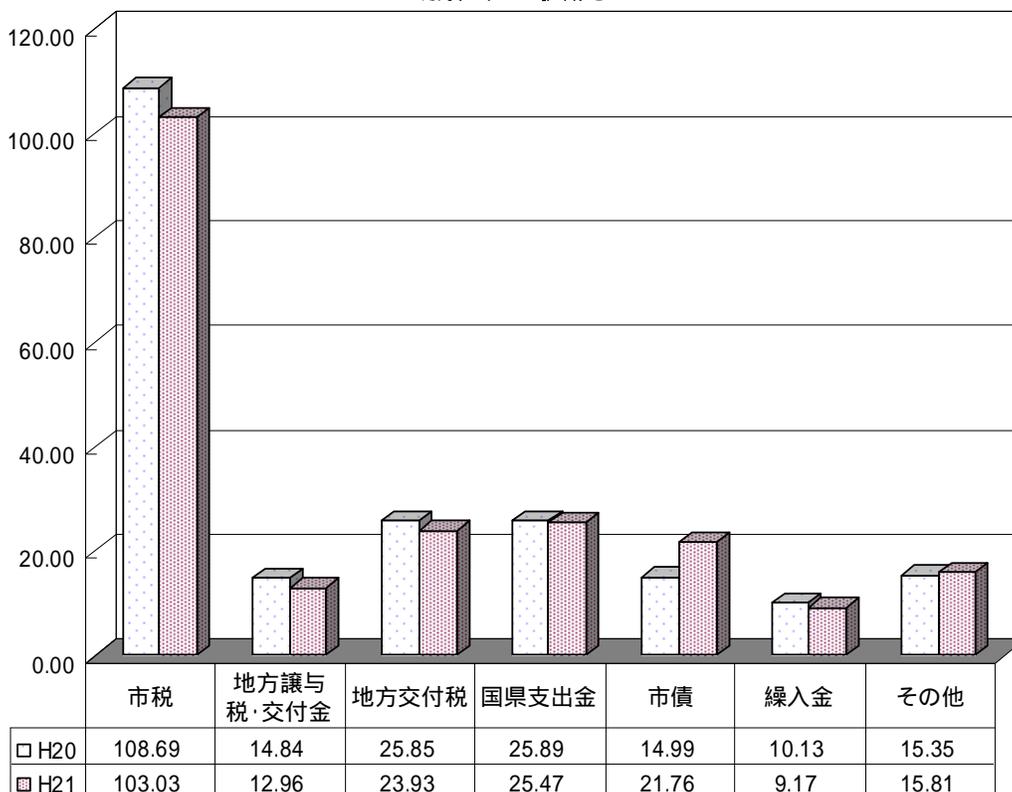
龍夫 そうだね。馴染小学校の改築や、総合運動公園建設のような大規模建設事業の減少を加味しても、確かに緊縮型といえるね。以前から財政健全化に取り組んでいるけど、今回は、さらに緊縮型にせざるを得なかったんだ。

崎子 それって、やっぱり市税の減収が大きく影響しているの？

龍夫 もちろん、最大の要因はそこだね。去年の秋以降の景気の落ち込みはものすごいからね。市税はもちろん、国・県税からの譲与税や交付金などすべてに影響があるんだ。

(単位:億円)

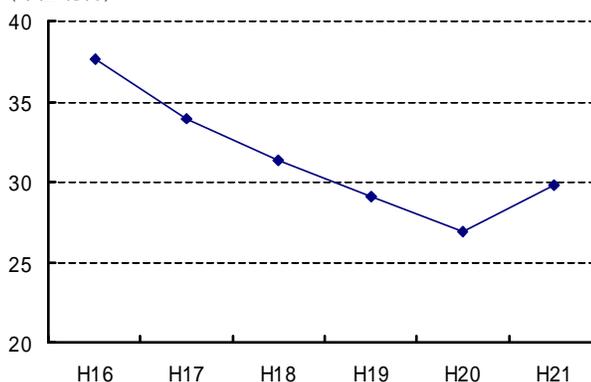
歳入の状況



崎子 確か普通交付税は増額って、報道されたわね。

龍夫 ああ、国の「地方財政計画」でもそうなっているよ。普通交付税1兆円の増額って報道された時は財政課一同、喜んだよ。だけど、国の資料を入手したら、地方への配分は4千億円の増加だったんだ。減少傾向からの増額だからもちろんうれしいけど、ちょっとぬか喜びだったよ。

(単位:億円) 普通交付税等の推移(臨時財政対策債を含む)



崎子 ぬか喜びっていえば、この前もなにかあったみたいだけど？

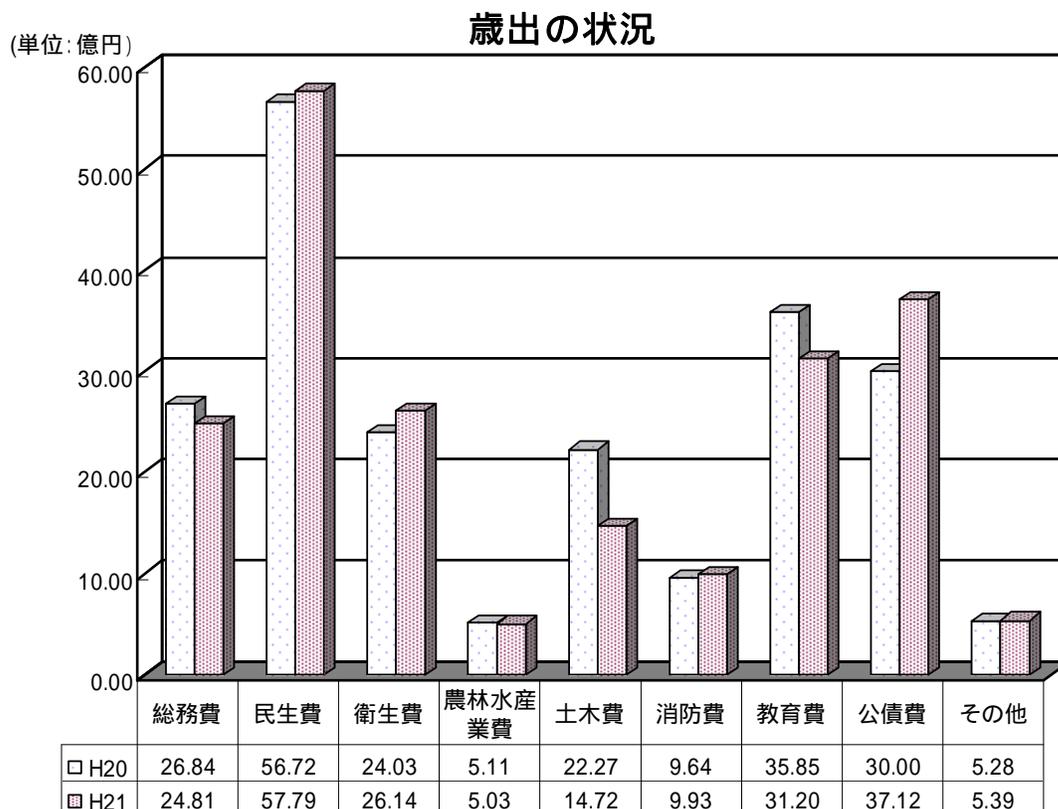
龍夫 それは、普通交付税の不足にあてる臨時財政対策債だよ。これも国全体では81.7%の増額なんだけど、よく見ると市町村分は55.3%だったんだ。国の試算では、市町村より都道府県のほうが厳しい見込みとされているためなんだ。

崎子 えー。市町村もすごく厳しいのに。

龍夫 大きな減収が予想される法人関係税収の、税収全体に占める割合の差だね。財政状況は厳しいけれども、市民の皆さんの日常生活に支障がないようサービスの提供は続けなければならないし、少しでも向上できるように努力しなきゃならない。お金が無いからといって、あれも、これも我慢して下さいというわけにはいかないからね。

崎子 我慢といえば、仕事が無くて我慢している市民に対する雇用対策はどんなの？

龍夫 事務職員と施設管理作業員などで新規に雇用経費を計上している。短期間ではあるけれど、少しでも雇用環境改善に役立てばいいと思っているよ。



崎子 厳しいなかでも、必要な予算は確保しなきゃね。ところで、一般会計の総額では3億6千万円の減と、大型事業の縮小の割にあまり減ってないのね。

龍夫 うん、それは公債費が7億1千万円増となっていることが大きな要因だね。これは市債の償還が急に増えたわけじゃなくて、過去に借り入れた高金利の市債を繰上償還しようとしているからなんだ。この財源には借換債を予定しているけど、現在は低金利だから、将来の利子がかかり軽減できると見込んでいるよ。

崎子 そういえば、過去2年間は公共下水道事業特別会計で実施したのよね。以前は何億円もの補償金が必要だからできなかったけど、補償金が19年度から21年度までは免除されるのよね。(公的資金補償金免除繰上償還制度の活用)

龍夫 そのとおり。いろいろな手続きが必要だけど、効果を考えたらやらないわけにはいかないよ。市債ばかりではなく、ニュータウン開発に伴う義務教育施設などを整備した際の住宅・都市整備公団(現在の都市再生機構)の立替執行による債務負担行為残高(立

替金残高)も一部繰上償還を見込んでいる。これらを差し引くと、一般会計は実質的には約 13 億円の減少となるんだ。

崎子 そうすると、実質的な一般会計総額は、約 203 億円ね。投資的経費の減少が影響したんでしょけど、増加している事業もあるわよね？

龍夫 そうだね。大きく伸びているのは民生費と衛生費だね。民生費は、いわゆる福祉予算なんだけど、前年度より約 1 億 7 百万円、1.9% 増えているね。一般会計予算の 27% を占める状態だよ。障がい者自立支援に関する給付や、私立保育園の運営費などが大きく伸びているんだ。



崎子 「障がい者福祉の充実」も「子ども・子育て福祉の充実」も市の総合計画に掲げられているものよね。

龍夫 特に「子育て」は重点施策となっている。働く子育て世代のためには、安心して子どもを託すことができる保育施設の充実が重要だし、病児・病後児保育や延長保育の需要も高まっているしね。

崎子 一応、私も働くママだから、延長保育はありがたいわ。ところで衛生費は？

龍夫 市営斎場の大規模改修を予定している。火葬施設や電気設備などが老朽化しているからね。同時に待合室なども改修する予定で、これは、平成 20 年度の補正予算で継続費として予算化していて、総額で 1 億 2 千 8 百万円、平成 21 年度分は 8 千百万円を計上している。あとは、龍ヶ崎地方塵芥処理組合(ごみ処理)への負担金が 9 千 8 百万円増加している。これは、平成 11 年度に稼働した清掃工場が 10 年を経過し、設備などの保全経費が伸びてきていることも影響しているんだ。

崎子 今ある施設を大切にしなきゃね。斎場もきれいになるのね。そのほか、21 年度にはどんな事業があるの？

龍夫 来年度に予算化した主な事業については、施策ごとに整理してあるから詳細は後で見てもらうとして、思いつくところでは、「子育て」関連で妊婦健康診査の公費助成が 5 回から 14 回に拡充されるし、幼稚園就園奨励費は第 2 子以降にすごく手厚くなるんだ。防災関連でも、耐震補強の必要がある個人住宅や、地区の集会施設の耐震補強に対する補助制度が開始される。地震や洪水に備えた防災マップの全戸配布も予定している。AEDも来年度で公共施設への配備が完了するよ。そのほかにも 6 月からは、市役所でパスポートの発給が受けられるようになるよ。

崎子 第 3 子支援事業も始まるのよね。

龍夫 少子化対策として、来年度以降 5 年間に、第 3 子以降が生まれた方を対象に 10 万円の出産祝金を贈るんだ。そして、その親子が引き続き龍ヶ崎市に住んでいた場合、就学前 3 年間の保育料も助成する予定なんだ。

崎子 ところで、龍ヶ崎市は小中学校の耐震補強を県内で最初に完了するなど、教育環境の整備に力を入れているわよね。平成 20 年度に馴染小学校の体育館が完成したみたいだけど。

龍夫 そうだね。小中学校の耐震補強は児童生徒の安全確保はもちろん、地域の避難所にもなっているから、優先して取り組んできたんだ。ニュータウン地区の新設校の整備などと時期が重なって大変だったと先輩から聞いたよ。その時期は市債残高(借金)も急増したけど、「安心・安全」の確保には代えられないからね。

それから、児童数の急増や校舎の老朽化で懸案だった馴染小学校改築事業は、体育館が完成して、あとは屋外の工事を残すのみとなるよ。外構等整備工事は、国の「地域活性化・生活対策臨時交付金」を活用して、平成 20 年度に前倒して予算化(8 千 7 百万円)しているんだ。実際の工事は繰り越して平成 21 年度になるけど、当初予算に計上したグラウンド整備工事と合わせると 1 億 4 千 4 百万円となっている。芝生広場があるグラウンドができる予定だよ。

崎子 完成したら見に行こうっと。でも、教育ってやっぱりソフト事業が重要よね。

龍夫 もちろん。ソフト事業でも、新学習指導要領に定められた小学校 5・6 年生の外国語活動を 2 年前倒して実施するとともに、市の独自事業で国際理解教育支援を始めるんだ。これは、小学校 4 年生以下の児童が対象なんだけれど、他市町村に先駆けて実施していくんだ。

個別学習や重点教科の学力向上のための学習充実支援や、障がい児などの特別教育支援の制度も拡充して実施するなど、ここは「積極型予算」だね。

崎子 龍ヶ崎市の目指す将来都市像は「共によるこび 共に育てる 健康・教育都市」ですからね。子育てや教育予算の財源確保は龍夫さんの重大な使命よ！

龍夫 分かってるって。この分野は「積極予算」で行きたいね。そのためにも、持続可能な財政基盤を確立する「財政健全化」が重要になってくるよ。市民の理解を得ることと、協力・協働体制の強化が必要不可欠だね。

崎子 私のところも、青年会議所と協働して「市民討議会」を立ち上げるのよ。頑張って、少しでも市民の皆さんの役に立つようにしなきゃ…。

龍夫 そうだったね。様々な方が集まる討議会だから、分かりやすい情報提供や説明が重要になるし、多くの意見が出るだろうから集約が大変そうだね。責任重大だ。

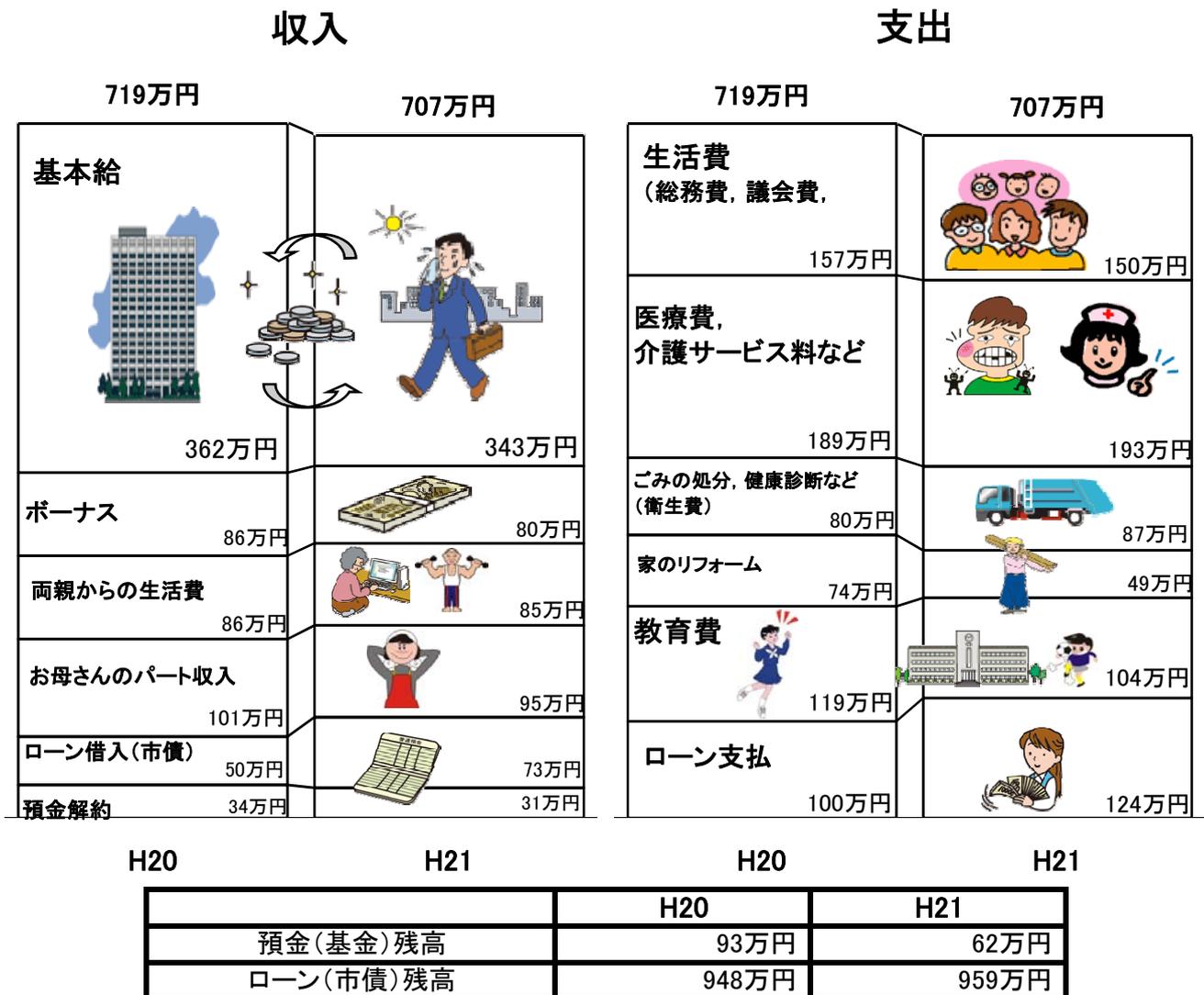
崎子 もう。プレッシャーかけないで。

龍夫 ごめんごめん。でも、この厳しい時期を乗り切るためには、僕たち職員の考えだけではなく、市民の意見のなかに大きなヒントがあるんじゃないかと思うよ。事業を何もしないで、景気が回復するまでじっとしていれば、財政運営は楽だけど、そうはいかない。市民サービスを低下させないように工夫・努力するのはもちろんだけど、それでもなお財源が不足するところは、市民と職員の協働でカバーしていかないと。

崎子 そうね。市全体を考えながら、それぞれの仕事を頑張りましょう！



7 一般会計予算を家計にたとえると



龍ヶ崎市の平成21年度一般会計予算の合計は約212億円です。このままでは、額が大きすぎてなかなか実感がせん。そこで、予算額を1/3,000にして、サラリーマン家庭の家計におきかえてみました。

市民サービス株式会社で営業課長として頑張る龍ヶ崎さん。妻と子ども2人、両親の6人家族です。

龍ヶ崎家の収入は、世界的な金融危機による影響を受けて、お父さんの会社の収益が上らず基本給(市税)に円、手当てがカットされるなど大幅ダウンの見込みです。ボーナス(地方交付税)も毎年下がっていて80万円です。ている両親に生活費(国県支出金)として85万円もらっていますが、いつまでもあてにはできません。それに、お母さんパート収入(使用料、雑入など)も少し減って95万円、合計で603万円を見込んでいます。昨年に比べて32万円の減す。

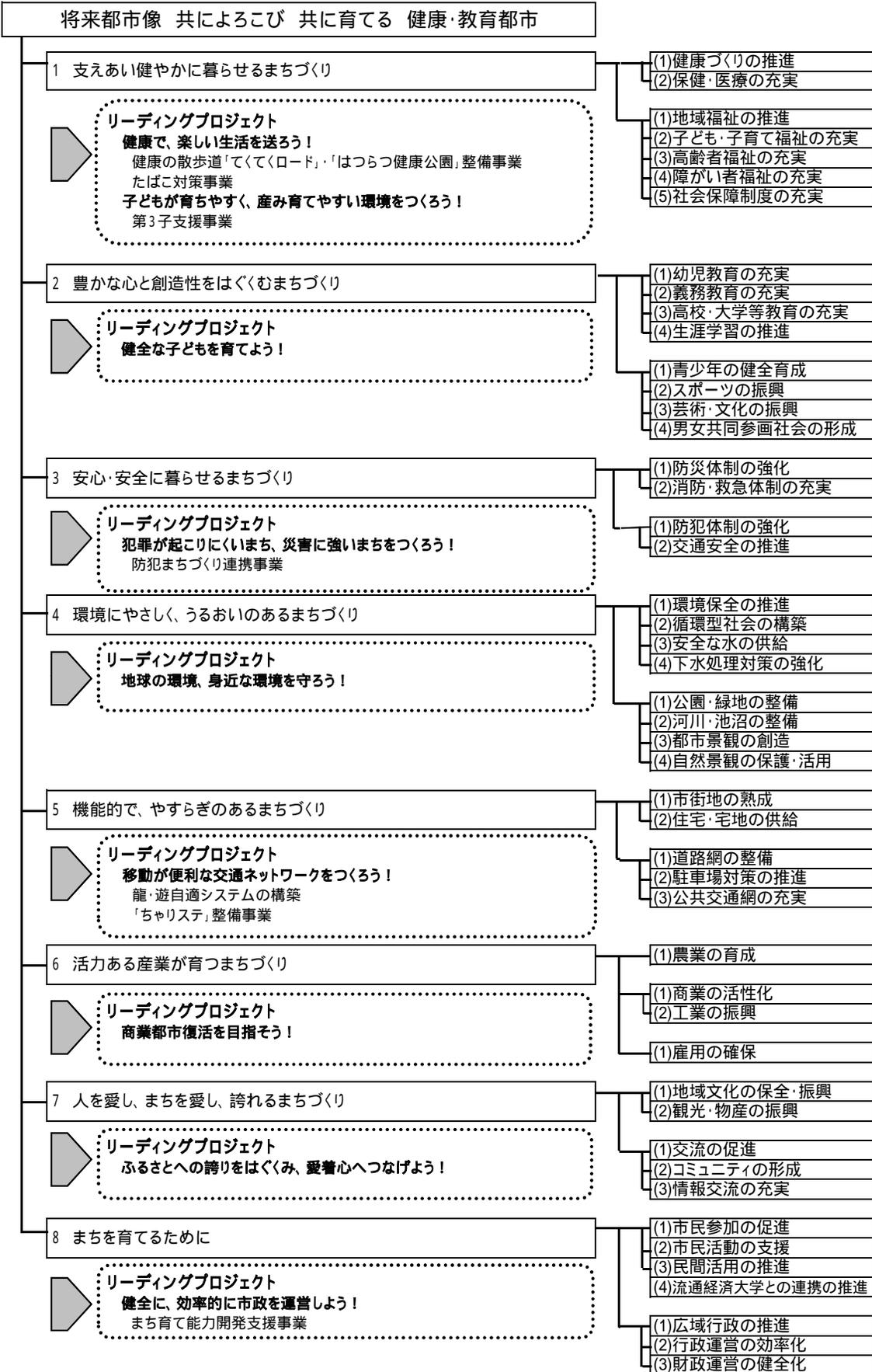
そこで、家族全員で話し合った結果、普段の生活費(総務費など)はさらに節約。来年こそはと楽しみにしていた旅行も我慢です。でも、高齢になった両親の介護サービス利用料や医療費(民生費)、ごみの処分や健康診断(衛生費)にアップ、家計を圧迫しています。教育費は、お姉ちゃんの高校の施設整備費納付金(教育施設整備事業)が減るので104万円。でも、子供たちの将来のため、学習塾の月謝や高校の学費は削減できない経費です。トイレとキッチン(土木費)する予定でしたがキッチンは我慢して、トイレだけをリフォームすることにしたので49万円です。ローン支払いを軽減するために、金利の高い住宅ローンなどの借り換え、一部繰上償還をすることにしました。ロー(公債費)など一時的な支払いは増えますが、低金利で借り換えできるので将来の支払いは少なくなります。これらの合計は707万円となりました。

ここまでで不足する収入は104万円。お父さんの給料・手当ての減少分は、会社保証のローンの借り入れで33万円(時財政対策債)、住宅ローンなどの借り換えとリフォームローンとで40万円借りることにしました。この結果、ローン(残高は959万円に増えましたが、分割払い(都市再生機構立替基金)の残高は減り、債務全体では減少しました。最終収入不足は預金を31万円解約(基金繰入)し、預金(基金)残高は62万円になってしまいました。

教育や介護にこれからまだまだお金がかかりますが、家族全員の協力で乗り切らなければなりません。

頑張れ！龍ヶ崎家！！

8 龍ヶ崎市の総合計画(前期基本計画H19年度～H23年度)



9 施策別事業一覧

1 支えあい健やかに暮らせるまちづくり

(単位:千円,%)

1 市民の健康づくり					
予算書掲載ページ・事業名	21年度	20年度	前年比較	増減率	重点事業の概要
75 在宅高齢者生活支援事業	11,643	17,451	5,808	33	元気サロン「松葉館」運営 3,809 ひとり暮らし高齢者愛の定期便事業 2,537 高齢者外出支援利用料助成 245 NPOやボランティア等の協力のもと、在宅高齢者等の生活・自立化支援等を行い、福祉活動等を推進する。
87 健康づくり推進事業	4,370	5,023	653	13	定期健康診査(18～39歳の国民健康保険加入者) 3,169 食生活改善推進事業 624 健康診査や地域組織による食生活改善を通して、健康づくりを推進する。
93 老人保健事業	47,910	58,706	10,796	18	がん検診 31,959 骨粗鬆症検診 1,374 生活習慣病予防対策推進事業 1,186 男の貯筋講座(龍・流連携事業) 211 65歳未満対象:10回コース
117 都市公園管理費	78,827	71,940	6,887	10	健康遊具設置工事(4カ所) 4,000 (地域住宅交付金事業) てくてくロード看板設置(4カ所) 400 (地域住宅交付金事業) 長山第二児童公園遊具設置 3,900 (地域住宅交付金事業) 公園施設の保守、修繕等を行い、市民の憩いの場である都市公園を快適かつ安全に保つ。
197 特定健康診査等事業	35,993	36,577	584	2	特定健康診査 31,766 (うち医療機関健診6,893) 特定保健指導 189 40歳から74歳を対象に健康診査を実施し、生活習慣病予防等の健康づくりに資する。
197 人間ドック助成費	9,864	11,325	1,461	13	人間ドック助成金 9,000 脳ドック助成金 728 市民の健康保持及び増進を図るため、国民健康保険被保険者の人間ドック及び脳ドック受診の際の費用を助成する。
309 げんきあっぱ! 応援事業	5,107	7,101	1,994	28	元気アップ!貯筋講座 4,647 各地区公民館にて講座開催 12回コース×13カ所 男の貯筋講座(龍・流連携事業) 194 65歳以上対象:10回コース 食生活改善推進事業 150
新 309 介護予防普及啓発事業	396	0	396	皆増	脳の健康教室 251 昔語りの会 145 一般高齢者を対象に、生きがいづくりや仲間づくりの場を提供し、認知症や閉じこもりを予防する。
309 地域介護予防活動支援事業	103	50	53	106	シルバーリハビリ体操3級指導士養成講習会開催 53 生活管理指導短期宿泊事業 50 地域における介護予防活動を支援し、高齢者の運動機能の低下予防や日常生活の改善を図る。
311 包括的支援事業	25,687	25,360	327	1	地域包括支援センター運営 22,692 包括的支援事業相談等 2,877 地域の高齢者へ継続的・包括的な支援を行い、介護予防サービス等の推進と調整を図る。
357 後期高齢者健康診査事業	4,782	4,869	87	2	後期高齢者健康診査4,105 (うち医療機関健診937) 75歳以上を対象に健康診査を実施し、介護予防、生活習慣病予防等の健康づくりに資する。
2 子育て世代の福祉の増進					
予算書掲載ページ・事業名	21年度	20年度	前年比較	増減率	重点事業の概要
77 医療福祉事業(県補助分)	339,076	376,062	36,986	10	医療福祉費 328,094 妊産婦、乳幼児、母子・父子家庭、重度心身障がい者の健康増進、生活の安定に資する。
77 医療福祉事業(単独分)	18,627	0	18,627	皆増	医療福祉費(就学前乳幼児マルフレ所得制限撤廃分) 16,882 医療福祉事業を県補助分と市単独拡充分に分割計上 乳幼児医療費に対する助成を市独自に拡充し、一層の子育て支援の充実を図る。
77 出産費資金貸付事業	7,182	9,866	2,684	27	出産費資金貸付 7,182 国民健康保険被保険者の出産育児一時金支給対象者に対して、出産前に資金を貸し付けることにより、一時負担を軽減し経済的安定に資する。
77 児童福祉事務費	5,543	5,243	300	6	子育て短期支援事業 183 2歳未満児:14日 2歳以上児:6日 児童虐待の早期発見及び解決、防止を図るとともに、保護者が疾病その他により家庭での養育が一時的に困難となった場合に児童を保護する。
79 児童扶養手当支給事業	305,818	301,282	4,536	2	児童扶養手当 305,505 父と生計を異にする児童を養育する家庭等に対して手当を支給し、生活の安定と自立の促進に資する。
79 放課後児童健全育成事業	78,496	74,236	4,260	6	小学校全13校で実施(18ルーム) 障がい児に対する指導員の加配(八原小、久保台小) 生活、遊びを通じて、学校終了後の保護者不在児童の健全育成に資する。

79	子育てサポート 利用料助成事業	2,846	2,910	64	2	500円/時間(上限) 小学校3年生以下対象(障がい児については、小学校6年生まで)
79	次世代育成支援 対策事業	1,976	2,279	303	13	子育てガイドブック印刷製本 410 次世代育成支援後期行動計画策定 1,547 (H20~21継続事業 総額 3,347)
79	子育て支援施設 管理運営事業	9,828	49,847	40,019	80	指導員報酬 3,082
新 81	第3子支援事業	10,008	0	10,008	皆増	出産祝金 10,000 第3子以降の出産1人につき10万円
81	児童手当支給事 業	582,440	572,122	10,318	2	児童手当 581,150
81	私立保育所運営 費	730,797	661,801	68,996	10	私立保育所運営費負担金 730,797
81	私立保育所保育 助成事業	161,883	126,921	34,962	28	私立保育所施設等整備事業 23,085 (次世代育成支援対策施設整備交付金事業) 私立保育所延長保育促進事業 32,983 私立保育所運営費補助 26,480 私立保育所保育士増員配置事業 24,942
新 83	3人っこ家庭応 援事業	1,500	0	1,500	皆増	第3子以降で、3歳未満の保育所通園児童に対する保育料助成 (上限5,000円/月)
87	医療対策事業	19,508	19,581	73	0	病院群輪番制病院運営費 9,234 小児救急輪番制病院運営費 713 休日緊急診療 9,360
87	母子保健事業	62,118	32,371	29,747	92	妊婦健康診査 49,675 公費負担5回から14回に拡充 1回目 10,000円 2回目以降 5,000円 乳児健康診査 5,472
87	子育て相談事業	4,430	5,618	1,188	21	育児支援専門相談員報酬 120(新設) 健診未受診者・要フォロー者訪問 1,165 こんには赤ちゃん事業(生後4ヵ月までの全戸訪問) 2,470 食育の推進(かろがも教室など) 114
133	幼稚園就園奨励 事業	96,063	78,686	17,377	22	私立幼稚園就園奨励費 96,063 多子世帯への優遇措置の拡充 兄弟が幼稚園児の第2子の保護者負担率引き下げ 0.7 0.5 兄弟が小学校3年生以下の第3子以降を無料化
133	幼稚園振興助成 事業	34,850	37,230	2,380	6	私立幼稚園施設等整備事業 2,000 私立幼稚園等幼児教育費 29,850 第1・2子助成2,500円/月 第3子助成 5,000円/月 私立幼稚園障がい児保育費 3,000
137	子育て学習事業	4,264	4,148	116	3	家庭教育指導員報酬 3,648 子育てセミナー等講師謝礼 250
137	子どもの居場所 づくり事業	2,853	2,232	621	28	休日学校施設開放ボランティア謝礼(松葉小) 48 プロジェクト「ときめき」 1,004 既存2校(久保台,城ノ内)+新規2校(八原,川原代) たつのこ山管理棟 委託分 1,190
139	子ども読書活動 推進事業	518	1,052	534	51	読み聞かせ講師謝礼 16 ブックスタート用図書購入 493 子ども読書活動推進イベント開催 9

2 豊かな心と創造性をはぐくむまちづくり

1 学校教育の充実					
予算書掲載ページ・事業名	21年度	20年度	前年比較	増減率	重点事業の概要
新 125 教育の日推進事 業	700	0	700	皆増	シンポジウム等開催 700
	学校・家庭・地域社会の連携のもと教育の重要性を再認識する機会を設け、明日の龍ヶ崎を担う子どもたちを育てる。				
127 障がい児就学指 導費	25,209	39	25,170	64,538	特別支援教育支援 延べ22,493時間 (ふるさと雇用再生特別基金事業) 発達障がいへの対応など、従来の障がい児就学介助を拡充した 新規事業
	安全な学校生活と自立に向けた指導が行えるよう障がいのある児童生徒に対して支援員を派遣する。				

127	語学指導事業	25,223	24,316	907	4	語学指導助手 6人配置 語学指導スーパーバイザーの配置 新学習指導要領による小学校5,6年生の外国語活動を2年前倒して実施
127	チームティーチング特別配置事業	10,591	11,282	691	6	チームティーチング非常勤講師配置 28時間×34週×6人
新 127	子どもが主役！魅力ある学校づくり推進事業	10,000	0	10,000	皆増	子どもが主役！魅力ある学校づくり推進事業交付金 7,900 国際理解教育支援員配置 2,100 小学校4年生以下の外国語活動の実施(市独自事業)
新 127	学習充実支援事業	26,485	0	26,485	皆増	非常勤講師 28時間×34週×15人 理科教育の充実など、従来の少人数指導推進事業を拡充した新規事業
127	教育センター活動費	17,773	16,186	1,587	10	教育相談員報酬 15,010 (1日平均 6.2人配置) 学校教育相談員 960(新設)
129	さわやか相談員派遣事業	4,857	4,873	16	0	小学校 さわやかボランティア相談員 4日×11月×15人 中学校 さわやか相談員 4時間×4日×40週×6校
131	小学校教育振興費	74,571	74,063	508	1	学校図書館司書配置 5時間×5日×35週×13人 図書購入費 9,826
131	小学校施設整備事業	20,000	21,000	1,000	5	龍ヶ崎西小学校アスベスト撤去工事 10,000 (国庫補助事業) 小学校改修工事(総量) 10,000
131	馴染小学校改築事業	58,884	434,182	375,298	86	グラウンド整備工事 57,000 備品等購入 1,600
133	中学校教育振興費	42,998	41,997	1,001	2	学校図書館司書配置 5時間×5日×35週×6人 図書購入費 6,200
133	中学校施設整備事業	7,000	61,021	54,021	89	愛宕中学校空調設備工事実施設計 400 愛宕中学校空調設備工事 4,470 中学校改修工事(総量) 2,130

2 スポーツ健康都市づくり

予算書掲載ページ・事業名	21年度	20年度	前年比較	増減率	重点事業の概要
55 地域振興事業	845	2,602	1,757	68	龍・流連携事業 小中学校サポート事業 13 大学運動部応援経費 3 龍・流カップ開催 54 救命救急研修会 52 市民大学講座 39
119 総合運動公園建設事業	104,800	504,943	400,143	79	防球ネット等整備工事 85,000 (国庫補助事業)
141 社会体育事務費	1,613	1,481	132	9	スポーツ振興基本計画策定 審議会委員報酬 266 アドバイザー謝礼 100
141 体育振興活動費	9,956	6,850	3,106	45	スポーツ教室(エアロビクス、アクアビクス、ヨガ教室等)3,925 卓球タイム・バウンドテニス教室等講師謝礼 635 スポーツ振興活性化事業(フェスティバル、スボレクまつり、指導者育成・派遣、大会・教室開催) 4,210 中学校駅伝競走大会開催 幼児一時預かり事業 1,815
141 たつのこアリーナ管理運営費	167,140	161,598	5,542	3	市民へ快適なスポーツ環境を提供するため、たつのこアリーナの適正な管理運営を行う。
143 たつのこフィールド管理運営費	10,128	13,412	3,284	24	体育施設維持管理(夜間・休日受付、除草等) 2,415 芝管理用機器整備 1,500

3 安心・安全に暮らせるまちづくり

1 災害に強いまちづくり

予算書掲載ページ・事業名	21年度	20年度	前年比較	増減率	重点事業の概要
新 55 集会所施設整備補助事業	2,000	0	2,000	皆増	集会所施設耐震補強補助 1,000×2施設 地域集会所施設を整備し、地域住民の連帯意識の高揚と住民参加によるまちづくりを推進する。

新 109	住宅・建築物耐震改修促進事業	10,105	0	10,105	皆増	耐震診断費補助 600 (県補助事業) 耐震改修費補助 9,500 (地域住宅交付金事業) 一般住宅 300×25棟 高齢者住宅 400×5棟(単価差は市単独上乗せ)
121	消防施設等管理費	6,335	10,408	4,073	39	消火栓維持管理負担金 1,000 消火栓管理用消耗品 41
121	消防施設整備事業	5,460	5,450	10	0	消火栓設置工事負担金(8カ所) 5,000 (うち2カ所 まちづくり交付金事業)
121	防災活動費	23,720	12,749	10,971	86	防災マップ印刷(全戸配布) 2,667 洪水ハザードマップデータ作成 4,200 AEDの配備(全公民館分外24台購入) 6,000 防災無線(簡易型)設置工事 1,000×2基
123	防災訓練費	1,740	1,685	55	3	総合防災訓練の実施 防災訓練の実施により、防災関係機関・市民との連携強化を図り、防災対策に万全を期す。
123	自主防災組織活動育成事業	1,480	1,877	397	21	自主防災組織結成事業補助 50×2組織 自主防災組織資機材整備事業補助 300×3組織 防災士養成事業 400 自主防災連合会講演会開催 76

2 市民の安心・安全の確保

予算書掲載ページ・事業名	21年度	20年度	前年比較	増減率	重点事業の概要
57 防犯活動費	9,090	9,063	27	0	防犯サポーター報酬 6,232 2人×3班体制 市民の安全を守るため、犯罪抑止及び防犯意識の高揚を図る。
57 防犯灯整備事業	4,600	5,200	600	12	防犯灯設置工事(総量) 3,000 防犯灯修繕(総量) 1,500 市民の安全と犯罪の防止に資するため、計画的に防犯灯を設置する。
75 在宅高齢者生活支援事業(再掲)	11,643	17,451	5,808	33	ひとり暮らし高齢者愛の定期便事業 2,537 緊急通報システム設置 60台 (うち端末購入20台 1,185) 緊急通報システム点検(170台) 1,607 NPOやボランティア等の協力のもと、在宅高齢者等の生活・自立化支援等を行い、福祉活動等を推進する。
87 医療対策事業(再掲)	19,508	19,581	73	0	病院群輪番制病院運営費 9,234 小児救急輪番制病院運営費 713 休日緊急診療 9,360 休日等緊急診療体制確保と地域中核病院の安定運営を図り、安心できる生活環境を整備する。
89 疾病予防費	72,233	70,845	1,388	2	中・高三麻しん・風しん混合予防接種 8,018 インフルエンザ予防接種助成 23,304 おたふくかぜ予防接種助成 960 安全な予防接種の実施と市民への啓発を行い、感染症の発生とまん延の予防に努める。
新 91 不法投棄対策事業	1,421	0	1,421	皆増	不法投棄パトロール車購入 1,100 市内全域を対象にパトロールなどを行い、不法投棄の未然防止及び早期解決を図る。
111 交通安全施設整備事業	10,000	12,000	2,000	17	交通安全施設工事(総量) 10,000 安全な道路環境を整備し、交通事故の撲滅を図る。
113 市道第 -7号線整備事業	52,000	49,026	2,974	6	川原代小学校通学路整備 (地域活力基盤創造交付金事業) 川原代小学校の通学路を整備し、安全な通学環境の整備を図る。
117 都市公園管理費(再掲)	78,827	71,940	6,887	10	遊具点検 1,700(100公園) 公園施設の保守、修繕等を行い、市民の憩いの場である都市公園を快適かつ安全に保つ。
125 学務事務費	3,549	3,071	478	16	地域ぐるみ学校安全体制整備推進事業負担金 216 (スクールガードリーダー配置負担金) 小中学校の規模・配置の適正化を図り、良好な教育環境の提供に資する。
131 小学校施設整備事業(再掲)	20,000	21,000	1,000	5	龍ヶ崎西小学校アスベスト撤去工事 10,000 (国庫補助事業) 小学校施設の整備改修等を行い、安全で快適な教育環境を提供する。
139 図書館管理運営費	56,665	46,109	10,556	23	図書館アスベスト撤去工事 10,710 工事期間中約1か月休館予定 図書資料に対する要望に応え、快適な読書環境を提供するとともに、生涯学習活動の拠点として文化の発展に寄与する。
143 学校給食運営費	584,713	551,257	33,456	6	給食食器の更新 6,820 賄材料費 374,508(対前年度33,148増額) 安全で栄養のあるおいしい給食を提供することにより、成長期にある児童生徒の健全育成に寄与する。

4 機能的で、やすらぎのあるまちづくり

1 交通ネットワークの形成					
予算書掲載ページ・事業名	21年度	20年度	前年比較	増減率	重点事業の概要
55 コミュニティバス 運行事業	43,858	45,506	1,648	4	循環ルート運行補償 14,270 ABCDEルート運行補償 28,822
59 公共交通対策費	6,767	7,727	960	12	路線バス昼間割引運賃補償 3,500 鉄道近代化設備整備費(自動列車停止装置設置)補助 3,000
111 道路改良事業	115,110	240,800	125,690	52	市道第5-318号線整備工事 30,000(まちづくり交付金事業) 道路改良工事(総量) 33,000 (地域活力基盤創造交付金事業) 道路補修工事(総量) 40,000 関東鉄道龍ヶ崎線踏切遮断機設置工事負担金 3,500
115 下地内・八代線 改良事業	57,253	69,146	11,893	17	大徳地区 街路改良工事 30,000 用地購入費 9,300 補償金 15,100

5 活力ある産業が育つまちづくり

1 商業の活性化					
予算書掲載ページ・事業名	21年度	20年度	前年比較	増減率	重点事業の概要
105 市街地活性化施 設整備事業	80,092	55,021	25,071	46	にぎわい広場整備事業(まちづくり交付金事業) 工事監理 1,271 整備工事 72,800 情報板設置工事 6,000
2 工業の振興					
予算書掲載ページ・事業名	21年度	20年度	前年比較	増減率	重点事業の概要
103 商工事務費	62,550	56,130	6,420	11	企業誘致奨励金 6,660

6 人を愛し、まちを愛し、誇れるまちづくり

1 観光・物産の振興					
予算書掲載ページ・事業名	21年度	20年度	前年比較	増減率	重点事業の概要
105 観光物産事業	7,632	9,297	1,665	18	観光物産センター運営 2,185 撞撃柱収納庫改築事業補助 500
2 交流の促進					
予算書掲載ページ・事業名	21年度	20年度	前年比較	増減率	重点事業の概要
新 55 ふるさと龍ヶ崎 応援事業	106	0	106	皆増	ふるさと龍ヶ崎応援寄附協力者への謝礼等 106
57 自治組織関係経 費	44,466	45,381	915	2	地域づくり事業交付金 14,130 (地域の自主的な活動に対する交付金) 行政事務業務委託(各戸配布等) 29,200
新 63 旅券発給事務費	4,858	0	4,858	皆増	旅券発給事務嘱託員報酬 3,149 パスポート発給事務の開始(6月より)

7 リーディングプロジェクト

予算書掲載ページ・事業名	21年度	20年度	前年比較	増減率	重点事業の概要
117 都市公園管理費 (再掲)	78,827	71,940	6,887	10	健康の散歩道「てくてくロード」整備事業 案内板整備工事(4カ所) 400 「はつらつ健康公園」整備事業 健康遊具設置工事(4カ所) 4,000
新 81 第3子支援事業 (再掲)	10,008	0	10,008	皆増	第3子支援事業 出産祝金 10,000 第3子以降の出産1人につき10万円
137 子どもの居場所 づくり事業 (再掲)	2,853	2,232	621	28	プロジェクト「ときめき」 遊びのマイスター、サポーター報酬等 1,004
57 防犯活動費 (再掲)	9,090	9,063	27	0	防犯まちづくり連携事業 キャンペーングッズ購入 100

121	防災活動費 (再掲)	23,720	12,749	10,971	86	防災マップ作成 防災マップ印刷(各戸配布用) 2,667 ハザードマップデータ作成 4,200
89	環境行政推進費	1,384	607	777	128	エコスタイル推進事業 レジ袋削減運動(エコバック配布) 300
55	コミュニティバス 運行事業 (再掲)	43,858	45,506	1,648	4	「チャリステ」整備事業 「チャリステ」整備工事(光順田公園) 500
105	市街地活性化施設 整備事業 (再掲)	80,092	55,021	25,071	46	にぎわい広場の整備・活用 にぎわい広場整備事業(まちづくり交付金事業) 工事監理 1,271 整備工事 72,800
105	観光物産事業 (再掲)	7,632	9,297	1,665	18	牛久沼ルネッサンス 牛久沼水辺公園景観整備事業 花苗,種,肥料購入 200

8 施策推進のために

1 未来に向けた計画・人材づくり

予算書掲載ページ・事業名	21年度	20年度	前年比較	増減率	重点事業の概要
45 職員研修費	4,691	5,322	631	12	人事評価制度研修 1,764 市民協働研修等 685
71 地域福祉計画策 定費	500	577	77	13	印刷製本 500
79 次世代育成支援 対策事業 (再掲)	1,976	2,279	303	13	子育てガイドブック印刷製本 410 次世代育成支援後期行動計画策定 1,547 (H20~21継続事業 総額 3,347)
87 健康づくり推進 事業 (再掲)	4,370	5,023	653	13	健康増進計画改定に伴うアンケート調査 調査表等印刷 67 郵送料 388 封入封緘 32
89 環境行政推進費 (再掲)	1,384	607	777	128	環境基本計画改定に伴うアンケート調査 調査票等印刷 231 郵送料 276
141 社会体育事務費 (再掲)	1,613	1,481	132	9	スポーツ振興基本計画策定 審議会委員報酬 266 アドバイザー謝礼 100

2 主な社会資本の整備

予算書掲載ページ・事業名	21年度	20年度	前年比較	増減率	重点事業の概要
91 斎場管理運営費	111,196	45,425	65,771	145	火葬施設更新工事 35,000 受変電設備更新工事 20,300 葬祭棟改修工事 22,800 補償金 7,950 改修工事に伴う休館時(4~7月)の代替施設利用料補償金
101 土地改良整備事 業	46,979	59,579	12,600	21	県営農免農道整備事業負担金(板橋・伊佐津線) 15,337 ほ場整備等県営事業負担金(塗戸地区,利根北部地区,大徳・宮 渕地区) 27,379
115 排水路整備事業	35,128	79,328	44,200	56	排水路整備工事(総量) 33,500
119 市営住宅管理費	11,687	10,061	1,626	16	富士見住宅給水設備改修工事 6,500 (地域住宅交付金事業)
223 公共下水道補助 整備事業	147,000	113,500	33,500	30	管渠布設工事実施設計 14,000 枝線管渠布設工事 100,000 西部1号幹線中継ポンプ増設工事実施設計 1,000 西部1号幹線中継ポンプ増設工事 30,000
223 公共下水道単独 整備事業	102,021	88,521	13,500	15	管渠布設工事実施設計 4,000 枝線管渠布設工事(総量) 53,000 佐貫1号雨水幹線ポンプ設置工事実施設計 4,000 佐貫1号雨水幹線ポンプ設置工事 40,000

10 各会計の状況

(1) 一般会計

第1表 歳入の状況

(単位:千円,%)

款	平成21年度	平成20年度	比較	増減率	主な増減要因・増減額
1 市税	10,303,448	10,869,004	565,556	5.2	
1 市民税	5,131,623	5,442,651	311,028	5.7	【減収要因】 法人税割現年 299,914 個人所得割現年 20,890
2 固定資産税	4,013,234	4,189,265	176,031	4.2	【減収要因】 評価替による 家屋現年 73,754 土地現年 52,570
3 軽自動車税	104,646	103,106	1,540	1.5	【増収要因】 課税台数増
4 市たばこ税	432,000	485,000	53,000	10.9	
5 都市計画税	621,945	648,980	27,035	4.2	【減収要因】 評価替による 土地現年 12,618 家屋現年 12,209
× 特別土地保有税	0	2	2	皆減	
2 地方譲与税	336,800	365,500	28,700	7.9	【増収要因】 地方揮発油譲与税55,800(新規) 【減収要因】 地方道路譲与税 61,700
3 利子割交付金	53,700	57,200	3,500	6.1	
4 配当割交付金	16,700	59,300	42,600	71.8	
5 株式等譲渡所得割交付金	6,700	30,100	23,400	77.7	
6 地方消費税交付金	594,500	647,000	52,500	8.1	
7 ゴルフ場利用税交付金	55,000	55,000	0	-	
8 自動車取得税交付金	84,400	134,300	49,900	37.2	
9 地方特例交付金	129,700	117,400	12,300	10.5	【増収要因】 減収補てん特例交付金8,400 児童手当特例交付金3,900
10 地方交付税	2,393,200	2,585,000	191,800	7.4	
1 普通交付税	1,993,200	2,185,000	191,800	8.8	【減収要因】 公債費(事業費補正)の減 包括算定経費の一律3%減 臨時財政対策債振替額の増(伸び率 55.3%) 【増収要因】 税収の落ち込みによる基準財政収入 額の減(4.1%)
2 特別交付税	400,000	400,000	0	-	
11 交通安全対策特別交付金	18,000	18,000	0	-	
12 分担金及び負担金	271,888	263,351	8,537	3.2	【増収要因】 保育所運営費徴収金私立分3,819 放課後児童健全育成事業負担金 3,210 保育所運営費徴収金公立分2,370
13 使用料及び手数料	384,616	394,913	10,297	2.6	【減収要因】 斎場使用料 4,975 駐輪場施設目的外使用料 1,584 住民証明手数料 1,475 【増収要因】 たつのこフィールド使用料823

款	平成21年度	平成20年度	比較	増減率	主な増減要因・増減額
14 国庫支出金	1,493,725	1,650,005	156,280	9.5	<p>【減収要因】</p> <p>総合運動公園建設事業補助金 210,000</p> <p>地方道路整備臨時交付金 41,800</p> <p>馴柴小学校整備事業負担金 34,423</p> <p>馴柴小学校整備事業交付金 29,058</p> <p>まちづくり交付金(道路分) 16,800</p> <p>【増収要因】</p> <p>地域活力基盤創造交付金47,850</p> <p>障がい者自立支援給付費41,006</p> <p>保育所運営費私立分30,883</p> <p>次世代育成支援対策施設整備交付</p>
15 県支出金	1,053,729	939,127	114,602	12.2	<p>【増収要因】</p> <p>衆議院議員選挙費28,189(新規)</p> <p>県知事選挙費27,419(新規)</p> <p>ふるさと雇用再生特別基金事業交付金(特別支援教育支援分)25,000(新規)</p> <p>障がい者自立支援給付費20,502</p> <p>保育所運営費私立分15,442</p> <p>妊婦健康診査臨時特例交付金14,625(新規)</p> <p>【減収要因】</p> <p>県民税徴収取扱事務費 37,000</p> <p>障がい者自立支援特別対策事業費 23,241</p>
16 財産収入	24,851	24,903	52	0.2	<p>【減収要因】</p> <p>財政調整基金利子 1,533</p> <p>義務教育施設整備基金利子 559</p> <p>【増収要因】</p> <p>土地貸付収入2,027</p>
17 寄附金	501	200	301	150.5	<p>【増収要因】</p> <p>ふるさと龍ヶ崎応援寄附金500(新)</p>
18 繰入金	917,046	1,013,106	96,060	9.5	<p>【減収要因】</p> <p>財政調整基金 301,000</p> <p>総合運動公園施設整備基金 146,173</p> <p>義務教育施設整備基金 112,000</p> <p>地域振興基金 100,000</p> <p>【増収要因】</p> <p>減債基金600,000</p>
19 繰越金	150,000	150,000	0	-	
20 諸収入	748,696	701,291	47,405	6.8	<p>【増収要因】</p> <p>学校給食費負担金33,148</p> <p>消防庁舎等整備事業費負担金精算金14,418(新規)</p> <p>【減収要因】</p> <p>清掃工場関連還元施設整備事業費負担金 19,700</p>
21 市債	2,175,800	1,499,300	676,500	45.1	<p>【増収要因】</p> <p>補償金免除公の資金繰上償還借換分764,800</p> <p>UR立替執行債務負担行為繰上償還借換分117,800</p> <p>臨時財政対策債350,500</p> <p>【減収要因】</p> <p>馴柴小学校整備事業債 249,100</p> <p>総合運動公園建設事業債 189,000</p>
歳入合計	21,213,000	21,574,000	361,000	1.7	

第2表 歳出の状況

(単位:千円,%)

款	平成21年度	平成20年度	比較	増減率	主な増減要因・増減額
1 議会費	253,708	244,826	8,882	3.6	
2 総務費	2,481,064	2,683,506	202,442	7.5	<p>【減額要因】</p> <p>減債基金積立金 165,129 過誤納還付金 54,000 職員給与費 44,344 区長・班長報酬 37,468 土地・家屋評価推進事業 16,977 公共施設管理マネジメント 11,700</p> <p>【増額要因】</p> <p>衆議院議員選挙費28,389(新規) 県知事選挙費27,419(新規) 市長選挙費20,102(新規) 行政事務業務委託29,200(新規) 地域づくり事業交付金14,130(新規) 制度改正対応税システム修正 19,404(新規) 五省協定立替執行西部出張所償還金 (繰上償還)8,548(新規)</p>
3 民生費	5,779,100	5,672,258	106,842	1.9	<p>【増額要因】</p> <p>障がい者自立支援給付事業81,345 後期高齢者医療事業特別会計繰出金 75,676 私立保育所運営費負担金68,996 私立保育所保育助成事業34,962 児童手当支給事業10,318</p> <p>【減額要因】</p> <p>老人保健事業特別会計繰出金 41,402 障がい者地域生活支援事業 23,984 介護サービス事業特別会計繰出金 11,920 障がい者自立支援サービス事業特別 会計繰出金 9,258</p>
4 衛生費	2,614,471	2,402,884	211,587	8.8	<p>【増額要因】</p> <p>塵芥処理組合運営費負担金97,644 斎場火葬施設等改修工事78,100 妊婦健康診査29,250 合併処理浄化槽設置助成事業9,141</p> <p>【減額要因】</p> <p>老人保健事業 10,796 衛生組合運営費負担金 6,355</p>
5 労働費	21,553	22,923	1,370	6.0	<p>【減額要因】</p> <p>市シルバー人材センター運営費 1,366</p>
6 農林水産業費	502,894	511,061	8,167	1.6	<p>【減額要因】</p> <p>経営体育成基盤整備(ほ場 板橋・大 塚地区) 11,630(終了) 農業公園湯ったり館管理運営費 6,158 農免農道整備(板橋・伊佐津線) 5,112</p> <p>【増額要因】</p> <p>環境にやさしい農業推進事業5,125 経営体育成基盤整備(ほ場 塗戸 地区)4,611 園芸振興事業4,074</p>

款	平成21年度	平成20年度	比較	増減率	主な増減要因・増減額
7 商工費	242,740	226,990	15,750	6.9	<p>【増額要因】 市街地活性化施設整備事業25,071 企業誘致奨励金6,660(新規) 観光物産センター運営費2,185(新規)</p> <p>【減額要因】 職員給与費 15,925 龍宮フェスティバル事業交付金 4,000 中小企業事業資金制度信用保証料補</p>
8 土木費	1,471,594	2,227,156	755,562	33.9	<p>【減額要因】 総合運動公園建設事業 400,143 道路改良事業 125,690 公共下水道事業特別会計繰出金 114,076 排水路整備事業 44,200 下地内・八代線改良事業 11,893</p> <p>【増額要因】 耐震改修費補助金9,500(新規) 都市公園遊具点検1,700(新規) 設計積算支援業務委託1,075(新規)</p>
9 消防費	992,964	964,144	28,820	3.0	<p>【増額要因】 消防庁舎等整備事業費負担金16,391 広域市町村圏事務組合消防費6,083 洪水ハザードマップデータ作成 4,200(新規) 防災マップ印刷製本2,667(新規) 防災行政無線(簡易型)設置工事 2,000(新規)</p> <p>【減額要因】 消化栓維持管理負担金 5,000</p>
10 教育費	3,119,797	3,584,577	464,780	13.0	<p>【減額要因】 馴柴小学校改築事業 375,298 五省協定立替執行小学校償還金(定 時償還) 107,128 中学校施設整備事業 54,021 文化会館改修工事 41,500 五省協定立替執行文化会館償還金 (定時償還) 27,017</p> <p>【増額要因】 五省協定立替執行教育費償還金(繰 上償還)150,515(新規) 学校給食運営費33,456 龍ヶ崎西小学校,図書館アスベスト撤 去工事20,710(新規)</p>
11 公債費	3,711,620	2,999,510	712,110	23.7	<p>【増額要因】 補償金免除公的資金繰上償還 767,413(新規)</p> <p>【減額要因】 元金償還費 37,041 利子償還費 25,747</p>
12 諸支出金	2,393	25,618	23,225	90.7	<p>【減額要因】 土地取得事業 23,207</p>
13 予備費	19,102	8,547	10,555	123.5	
歳出合計	21,213,000	21,574,000	361,000	1.7	

(2) 特別会計

国民健康保険事業特別会計

加入者の増加等により保険給付費は増加していますが、老人保健制度の終了により老人保健拠出金が大幅に減少したことから、全体としては減額予算となりました。

歳入

(単位:千円,%)

款	21	20	比較	増減率
1 国民健康保険税	2,062,310	1,935,636	126,674	6.5
2 一部負担金	2	5,588	5,586	100.0
3 使用料及び手数料	1,500	1,500	0	-
4 国庫支出金	1,741,708	1,678,944	62,764	3.7
5 療養給付費等交付金	388,844	534,319	145,475	27.2
6 前期高齢者交付金	983,656	1,120,824	137,168	12.2
7 県支出金	339,150	309,588	29,562	9.5
8 共同事業交付金	712,689	784,803	72,114	9.2
9 財産収入	86	85	1	1.2
10 繰入金	517,524	513,291	4,233	0.8
11 繰越金	1	1	0	-
12 諸収入	17,330	13,421	3,909	29.1
歳入合計	6,764,800	6,898,000	133,200	1.9

歳出

(単位:千円,%)

款	平成21年度	平成20年度	比較	増減率
1 総務費	112,419	123,609	11,190	9.1
2 保険給付費	4,493,922	4,355,634	138,288	3.2
3 後期高齢者支援金等	897,509	842,106	55,403	6.6
4 前期高齢者納付金等	1,210	309	901	291.6
5 老人保健拠出金	51,610	306,735	255,125	83.2
6 介護納付金	381,891	420,275	38,384	9.1
7 共同事業拠出金	763,881	784,815	20,934	2.7
8 保健事業費	48,697	51,175	2,478	4.8
9 基金積立金	86	85	1	1.2
10 諸支出金	7,751	6,101	1,650	27.0
11 予備費	5,824	7,156	1,332	18.6
歳出合計	6,764,800	6,898,000	133,200	1.9

公共下水道事業特別会計

過去に借り入れた、利率が6%以上の公的資金(政府資金など)の繰上償還や借換えが平成20年度で終了したため、市債や公債費が大きく減少しています。

平成21年4月から上下水道使用料の徴収一元化が開始されることにより、使用料及び手数料の増収を見込んでいます。

下水道費の増加は、西部第1号幹線中継ポンプの増設工事により補助整備事業費が増加したことや、流域下水道整備事業費負担金が増加したことによるものです。一方、平成20年度に繰上償還を行ったことにより、五省協定立替執行償還金が皆減となっています。

歳入 (単位:千円,%)

款	平成21年度	平成20年度	比較	増減率
1 分担金及び負担金	12,024	12,823	799	6.2
2 使用料及び手数料	1,107,167	1,077,892	29,275	2.7
3 国庫支出金	75,000	53,600	21,400	39.9
4 県支出金	500	0	500	皆増
5 財産収入	32	32	0	-
6 繰入金	297,673	411,749	114,076	27.7
7 繰越金	1,000	1,000	0	-
8 諸収入	7,004	7,004	0	-
9 市債	929,100	2,012,900	1,083,800	53.8
歳入合計	2,429,500	3,577,000	1,147,500	32.1

歳出 (単位:千円,%)

款	平成21年度	平成20年度	比較	増減率
1 下水道費	934,137	875,703	58,434	6.7
2 公債費	1,494,525	2,700,415	1,205,890	44.7
3 予備費	838	882	44	5.0
歳出合計	2,429,500	3,577,000	1,147,500	32.1

老人保健事業特別会計

後期高齢者医療制度への移行により、平成21年度は過年度精算分を残すのみであるため、大きく減額となりました。

歳入 (単位:千円,%)

款	平成21年度	平成20年度	比較	増減率
1 支払基金交付金	8,610	216,964	208,354	96.0
2 国庫支出金	3,739	122,654	118,915	97.0
3 県支出金	934	30,663	29,729	97.0
4 繰入金	1,111	42,513	41,402	97.4
5 繰越金	1	1	0	-
6 諸収入	505	1,005	500	49.8
歳入合計	14,900	413,800	398,900	96.4

歳出 (単位:千円,%)

款	平成21年度	平成20年度	比較	増減率
1 総務費	80	11,422	11,342	99.3
2 医療諸費	14,700	401,917	387,217	96.3
3 諸支出金	22	32	10	31.3
4 予備費	98	429	331	77.2
歳出合計	14,900	413,800	398,900	96.4

公共用地先行取得事業特別会計

歳入

(単位:千円,%)

款	平成21年度	平成20年度	比較	増減率
1 繰入金	1	1	0	-
2 諸収入	1	1	0	-
歳入合計	2	2	0	-

歳出

(単位:千円,%)

款	平成21年度	平成20年度	比較	増減率
1 事業費	2	2	0	-
歳出合計	2	2	0	-

農業集落排水事業特別会計

平成20年度より開始された農業集落排水水洗便所改造資金貸付関連経費が新規計上されたため、増額予算となりました

歳入

(単位:千円,%)

款	平成21年度	平成20年度	比較	増減率
1 使用料及び手数料	2,526	2,528	2	0.1
2 繰入金	35,822	36,770	948	2.6
3 繰越金	1	1	0	-
4 諸収入	3,501	1	3,500	350,000.0
5 市債	12,500	11,800	700	5.9
歳入合計	54,350	51,100	3,250	6.4

歳出

(単位:千円,%)

款	平成21年度	平成20年度	比較	増減率
1 農業集落排水事業費	16,017	13,444	2,573	19.1
2 公債費	38,222	37,537	685	1.8
3 予備費	111	119	8	6.7
歳出合計	54,350	51,100	3,250	6.4

介護保険事業特別会計

介護従事者の処遇を改善するため、介護報酬が3%程度アップすることや、高齢化社会の進展に伴う利用者の増加により、保険給付費が伸びたことで、増額予算となりました。

介護保険料は、平成21年度の改定により増加を見込んでいますが、保険料の上昇は介護保険支払準備基金や介護従事者処遇改善臨時特例基金の繰入れなどにより、最小限に抑えています。

保険給付費の内訳としては、居宅介護や介護予防サービスが増加する一方、施設介護サービスや地域密着型介護サービスは減少傾向にあります。

歳入

(単位:千円,%)

款	平成21年度	平成20年度	比較	増減率
1 保険料	669,583	587,723	81,860	13.9
2 分担金及び負担金	4,183	4,344	161	3.7
3 使用料及び手数料	300	300	0	-
4 国庫支出金	619,374	587,971	31,403	5.3
5 支払基金交付金	902,916	848,426	54,490	6.4
6 県支出金	447,505	413,520	33,985	8.2
7 財産収入	839	514	325	63.2
8 繰入金	519,388	484,980	34,408	7.1
9 繰越金	1	1	0	-
10 諸収入	411	221	190	86.0
歳入合計	3,164,500	2,928,000	236,500	8.1

歳出

(単位:千円,%)

款	平成21年度	平成20年度	比較	増減率
1 総務費	119,732	133,368	13,636	10.2
2 保険給付費	2,994,584	2,727,123	267,461	9.8
3 地域支援事業費	47,362	48,235	873	1.8
4 基金積立金	839	17,765	16,926	95.3
5 諸支出金	603	603	0	-
6 予備費	1,380	906	474	52.3
歳出合計	3,164,500	2,928,000	236,500	8.1

介護サービス事業特別会計

訪問介護事業が平成20年度で終了し、会計廃止となりました。

障がい者自立支援サービス事業特別会計

障がい児デイサービス施設(つぼみ園)の運営を行うための会計となりました。
訪問介護事業が平成20年度で終了し、大きく減額になっています。

歳入 (単位:千円,%)

款	平成21年度	平成20年度	比較	増減率
1 サービス事業収入	7,650	10,981	3,331	30.3
2 繰入金	22,825	32,083	9,258	28.9
3 繰越金	1	1	0	-
4 諸収入	24	35	11	31.4
歳入合計	30,500	43,100	12,600	29.2

歳出 (単位:千円,%)

款	平成21年度	平成20年度	比較	増減率
1 総務費	20,089	19,876	213	1.1
2 サービス事業費	10,305	23,126	12,821	55.4
3 予備費	106	98	8	8.2
歳出合計	30,500	43,100	12,600	29.2

後期高齢者医療事業特別会計

平成20年4月の後期高齢者医療制度の開始に伴い、新たに設置された会計です。
75歳以上の高齢者を対象としており、主たる業務は後期高齢者医療広域連合が行い、市町村は保険料の徴収業務や健康診査を行っています。
後期高齢者医療給付費納付金の増加に伴い、増額予算となりました。

歳入 (単位:千円,%)

款	平成21年度	平成20年度	比較	増減率
1 後期高齢者医療保険料	344,979	379,535	34,556	9.1
2 使用料及び手数料	156	50	106	212.0
3 繰入金	510,588	434,912	75,676	17.4
4 繰越金	1	0	1	皆増
5 諸収入	4,776	4,503	273	6.1
歳入合計	860,500	819,000	41,500	5.1

歳出 (単位:千円,%)

款	平成21年度	平成20年度	比較	増減率
1 総務費	72,881	59,145	13,736	23.2
2 後期高齢者医療広域連合納付金	781,405	753,708	27,697	3.7
3 保健事業費	4,782	4,869	87	1.8
4 諸支出金	333	301	32	10.6
5 予備費	1,099	977	122	12.5
歳出合計	860,500	819,000	41,500	5.1

資 料

(資 料 1)

平成20年10月8日

各部課等の長 殿

市 長

平成21年度予算編成方針について

現在の我が国をとりまく情勢であるが、サブプライムローン問題を背景とする大手証券会社の経営破綻に象徴される米国の金融不安が、世界の金融・株式市場に大きな影響を与えている。その対策であるが、米国においては金融安定化法が可決されたところであるが、EUにおいては統一的な制度が示されていないなど、収束への方向性が見いだせない状況から株価・為替相場も乱高下している。さらに、原油価格や穀物価格も依然として高騰しているため、世界的な産業活動の減速や金融再編の動きが加速するなど、経済の根幹にかかわる影響が出始めている。

我が国においても、景気回復を主導してきた企業の設備投資や輸出が減速傾向にあり、さらには、資源価格の高騰などによる生産コストの上昇などが企業収益を圧迫している。

また、世界的な金融再編に伴い国内資産が海外に流出することにより、国内投資活動への影響が懸念される状況である。

一方、家計部門は、個人消費は概ね横ばいとなっているが、所得が弱含みとなっており、生活防衛意識の高まりから本格回復には、なお時間を要する状況である。

政府は今国会に提出した補正予算において、財政出動により需要を積み増す景気回復策を盛り込み、今後も景気回復を優先するとしている。しかし、税の自然増収を安易に見込めない現状にあっては、新たな歳出を計上する際は、原則として他の経費の削減で対応せざるを得ない。したがって、景気対策や社会保障費などに対する安定的な財源を確保するためには、抜本的な税制改正は避けて通れないものであるが、その論議に際しては徹底した歳出削減が前提であり、地方にも大きく影響することは言うまでもない。

地方の多くは、三位一体の改革による地方交付税の大幅削減などに対応できず、厳しい財政運営を強いられている状況にあり、景気回復による増収を待たずして危機的な状況に陥ることも十分予想される。

また、「夕張ショック」を契機に制定された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、全国の自治体が「健全」、「早期健全化」、「再生」に色分けされる自治体の格付けが始まっている。これにより、住民による自治体選択に拍車がかかり、自治体の格差がより一層拡大するものと見込まれる。

本市の財政状況であるが、平成19年度決算に基づく健全化判断比率等は、いずれも早期健全化基準を下回ったところである。しかし、普通会計ベースの後年度の実質的な財政負担比率が251.8%、経常収支比率は97.8%と高水準にあり、財政構造は厳しい状況が継続している。

本年度においても、市税収入の下振れが懸念される情勢となり、歳出において更なる「選択と集中」が必要となっている。当面の財源不足に対応するとともに中長期的に持続可能な財政基盤を確立することを至上命題として「第二次財政健全化プラン」を実行しているが、現在の状況を鑑みれば、プランの確実な実行はもとより、効果額の上積みが我々の採りうる唯一の選択肢である。

平成21年度は、第五次総合計画における将来都市像である「共によろこび、共に育てる健康・教育都市」の実現に向けた施策展開が本格化する重要な時期である。予算編成においては、地域の人々が自ら地域社会を支え合う、すなわち地域力の向上を中心に「まちづくり」「まち育て」を考えることとするが、重点施策の財源を担保するためには、既存事業の廃止、変更が必要である。

「入るを量りて出ずる制す」という財政規律があるが、これは重点施策である「健康」「教育」「安心安全」「子育て」についても例外ではなく、すべての事務事業を総点検し、その必要性を見極めなければならない。そして、結論を先送りすることなく、今、やらなければ将来の世代に過大な負担が残る、いや、将来の展望が開けないとの共通認識をもって、判断を下さなければならない。

市政に関し、最終的に決断し、その責任を負うのは当然のことながら市長である私自身であるが、各部課等の長にあっては、所管業務の代表者であり、本市の責任者の一人であるとの意識を持って、関係各課等と横断的に連携・調整し、各種事務事業を厳選・精査したうえで予算要求されたい。

なお、平成21年度において重点的に推進すべき事項は、第五次総合計画におけるリーディングプロジェクトのとおりであるので、その主旨に添い、後の副市長・企画財務部長通知に留意のうえ予算要求をされるよう申し添える。

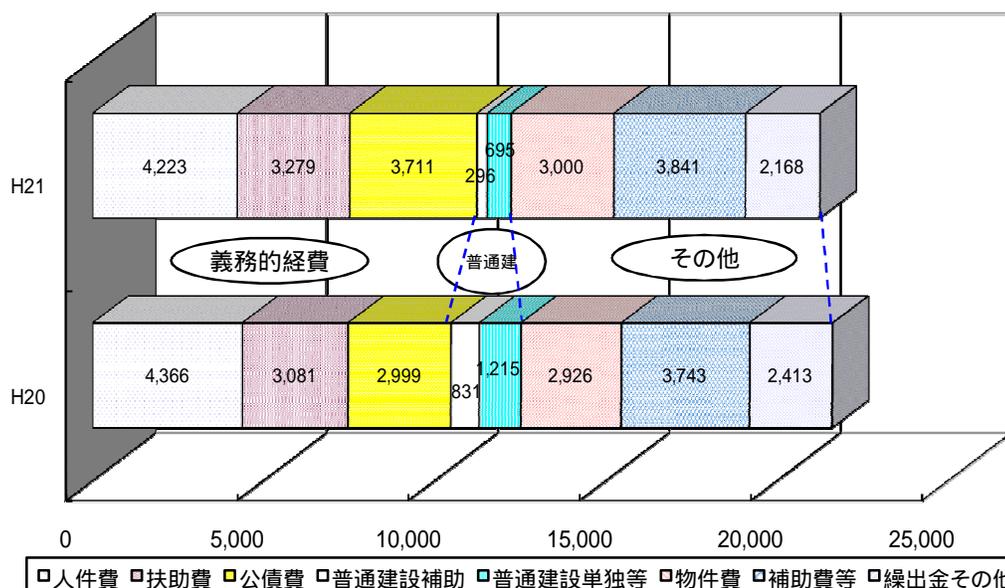
我々は、行政という仕事のプロである。アマチュアは努力も評価されるが、プロは結果が求められる。

行政に携わる者全てが「プロ意識」をもって、遺憾なく意欲・能力を発揮し、都市経営への出資者であり、顧客でもある市民の「満足度向上」という最良の結果につながることを期待する。

(資 料 2)

性質別歳出予算の状況

(単位:百万円)



(単位:千円, %)

区 分	平成21年度		平成20年度		比 較	増減率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
義務的経費	11,213,647	52.8	10,446,165	48.4	767,482	7.3
人件費	4,222,690	19.9	4,366,003	20.2	143,313	3.3
扶助費	3,279,481	15.4	3,080,811	14.3	198,670	6.4
公債費	3,711,476	17.5	2,999,351	13.9	712,125	23.7
普通建設事業費	990,586	4.7	2,046,118	9.5	1,055,532	51.6
補助事業費	295,844	1.4	831,205	3.8	535,361	64.4
単独事業費	651,174	3.1	1,157,738	5.4	506,564	43.8
県営事業負担金	42,716	0.2	56,323	0.3	13,607	24.2
受託事業費	852	0.0	852	0.0	0	-
その他	9,008,767	42.5	9,081,717	42.1	72,950	0.8
物件費	2,999,604	14.1	2,926,043	13.6	73,561	2.5
維持補修費	182,881	0.9	184,405	0.9	1,524	0.8
補助費等	3,840,674	18.1	3,742,825	17.3	97,849	2.6
(うち一部事務組合に対するもの)	2,547,063	12.0	2,431,726	11.3	115,337	4.7
繰出金	1,885,728	8.9	1,970,630	9.1	84,902	4.3
積立金等	99,880	0.5	257,814	1.2	157,934	61.3
合 計	21,213,000	100.0	21,574,000	100.0	361,000	1.7

人件費…職員給与, 特別職給与・報酬, 議員報酬, 非常勤特別職報酬など

扶助費…障がい者自立支援給付, 老人保護措置, 医療福祉費, 保育費, 生活保護費など

公債費…市債償還費(H21には繰上償還額767,413千円を含む)

普通建設事業…小中学校整備, 文化会館改修, 総合運動公園整備, 道路改良など

物件費…設備管理委託費, 電算委託費, 光熱水費, 燃料費, 通信運搬費, 消耗品など

維持補修費…施設修繕費など

補助費等…一部事務組合等への負担金, 補助金, 交付金, 報償費など

繰出金…特別会計への繰出金(市負担分及び財源補てん分)

(資 料 3)

1 人口と一般会計当初予算額の推移

(単位:人,千円,%)

区分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
人	口	78,648	79,025	78,979	79,199	79,227
予	算	21,550,000	22,264,000	22,266,000	21,574,000	21,213,000
対前年度増減率	人 口	0.5	0.5	0.1	0.3	0.0
	予 算	8.1	3.3	0.0	3.1	1.7

(注) 人口は、各年3月31日現在の住民基本台帳人口(21年は1月1日現在)によります。

2 地方債現在高の推移(会計別)

(単位:千円)

区分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
一般会計	30,262,714	29,922,947	29,040,130	29,452,908	28,759,514
公共下水道特会	16,867,969	16,628,152	16,328,602	16,219,319	16,080,390
農業集落排水特会	665,699	643,210	628,853	614,401	599,263
合 計	47,796,382	47,194,309	45,997,585	46,286,628	45,439,167

(注) 平成20年度及び21年度の計数は、見込額です。

3 財政指標の推移と比較(普通会計)

(単位:%,ポイント)

区分		平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
実質収支比率	龍ヶ崎市	4.4	4.6	3.7	3.9	3.4
	県内市平均	4.8	5.3	5.7	5.4	5.0
	類似団体	3.8	2.7	3.5	4.0	-
経常収支比率	龍ヶ崎市	93.8	95.1	95.9	95.4	97.8
	県内市平均	86.3	90.3	91.0	91.0	91.2
	類似団体	86.9	93.0	91.9	92.1	-
起債制限比率	龍ヶ崎市	11.7	12.1	12.1	11.5	10.8
	県内市平均	11.5	11.0	10.5	10.6	10.4
	類似団体	10.8	11.0	10.9	11.5	-
財政力指数	龍ヶ崎市	0.74	0.75	0.76	0.77	0.79
	県内市平均	0.73	0.70	0.70	0.74	0.77
	類似団体	0.62	0.57	0.59	0.63	-
実質赤字比率	龍ヶ崎市					-
	県内市平均					-
	類似団体					-
連結実質赤字比率	龍ヶ崎市					-
	県内市平均					-
	類似団体					-
実質公債費比率	龍ヶ崎市					11.6
	県内市平均					13.6
	類似団体					-
将来負担比率	龍ヶ崎市					88.2
	県内市平均					112.3
	類似団体					-

4 一般財源の推移

(単位:千円,%)

項目	平成16年度 決算額	平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 決算見込額	平成21年度 予算額
1 市税	9,957,092	10,077,839	10,121,154	10,967,604	10,729,332	10,303,448
1 市民税	4,094,126	4,255,189	4,676,122	5,521,754	5,266,120	5,131,623
2 固定資産税	4,565,781	4,535,006	4,195,945	4,210,086	4,241,114	4,013,234
3 軽自動車税	77,863	83,831	88,881	95,890	100,646	104,646
4 市たばこ税	494,823	488,108	506,327	488,783	465,274	432,000
5 特別土地保有税	300	296	0	0	0	0
6 都市計画税	724,199	715,409	653,879	651,091	656,178	621,945
2 地方譲与税	510,228	645,528	893,943	369,291	354,500	336,800
1 地方揮発油譲与税						55,800
2 自動車重量譲与税	281,047	277,964	275,385	274,469	271,000	248,200
3 地方道路譲与税	100,430	97,056	94,768	94,822	83,500	32,800
4 所得譲与税	128,751	270,508	523,790			
3 利子割交付金	92,473	57,322	37,737	48,931	48,000	53,700
4 配当割交付金	15,354	27,695	45,533	50,638	15,300	16,700
5 株式等譲渡所得割交付金	15,549	40,514	30,658	27,235	9,030	6,700
6 地方消費税交付金	662,428	615,874	651,027	663,276	587,000	594,500
7 ゴルフ場利用税交付金	60,565	52,657	52,752	53,623	55,000	55,000
8 自動車取得税交付金	169,401	160,854	161,040	161,706	108,300	84,400
9 地方特例交付金	342,460	350,203	266,906	59,238	138,495	129,700
10 普通交付税等	3,761,414	3,392,364	3,136,092	2,906,201	2,685,977	2,977,800
1 普通交付税	2,697,414	2,577,064	2,389,992	2,229,401	2,051,977	1,993,200
2 臨時財政対策債	1,064,000	815,300	746,100	676,800	634,000	984,600
11 特別交付税	580,169	555,159	527,121	520,084	500,000	400,000
12 交通安全対策特別交付金	18,222	18,329	18,512	17,794	16,000	18,000
小 計	16,185,355	15,994,338	15,942,475	15,845,621	15,246,934	14,976,748
対前年度増減額	377,991	191,017	51,863	96,854	598,687	270,186
対前年度増減率	2.3	1.2	0.3	0.6	3.8	1.8
13 市債	124,700	134,200	97,500	0	0	0
1 減税補てん債	124,700	134,200	97,500			
合 計	16,310,055	16,128,538	16,039,975	15,845,621	15,246,934	14,976,748
一般財源対前年度増減額	381,291	181,517	88,563	194,354	598,687	270,186
一般財源対前年度増減率	2.3	1.1	0.5	1.2	3.8	1.8
一般基金繰入(見込)額	794,401	606,898	639,908	824,651	1,171,242	903,044
うち総合運動公園基金	320,765	35,501	136,290	60,820	15,473	19,000
うちその他基金	473,636	571,397	503,618	763,831	1,155,769	884,044
一般基金残高(見込)	5,859,147	5,281,914	4,675,219	3,877,560	2,740,586	1,847,070
一般基金残高対前年度増減率(見込)	11.7	9.9	11.5	17.1	29.3	32.6

(注) 平成20年度決算見込額は財政課推計額です。
基金繰入は積替えのための繰入を除きます。

5 将来における財政負担の状況

(単位:千円)

区分		平成16年度末			平成17年度末		
		現在高	特定財源及び 交付税算入額	実質負担額	現在高	特定財源及び 交付税算入額	実質負担額
		A	B	A - B	A	B	A - B
地方債	一般会計	30,644,691	15,841,690	14,803,001	30,262,714	15,630,080	14,632,634
	特別会計	17,834,342	8,303,110	9,531,232	17,533,669	8,162,123	9,371,546
	公共下水道特会	17,154,103	7,772,524	9,381,579	16,867,969	7,642,877	9,225,092
	農業集落排水特会	680,239	530,586	149,653	665,700	519,246	146,454
	小計	48,479,033	24,144,800	24,334,233	47,796,383	23,792,203	24,004,180
公債費に準ずる債務負担		9,200,064	989,127	8,210,937	8,714,680	879,297	7,835,383
龍ヶ崎地方塵芥処理組合		6,132,800	3,217,267	2,915,533	5,458,682	2,863,625	2,595,057
合計		63,811,897	28,351,194	35,460,703	61,969,745	27,535,125	34,434,620

(単位:千円)

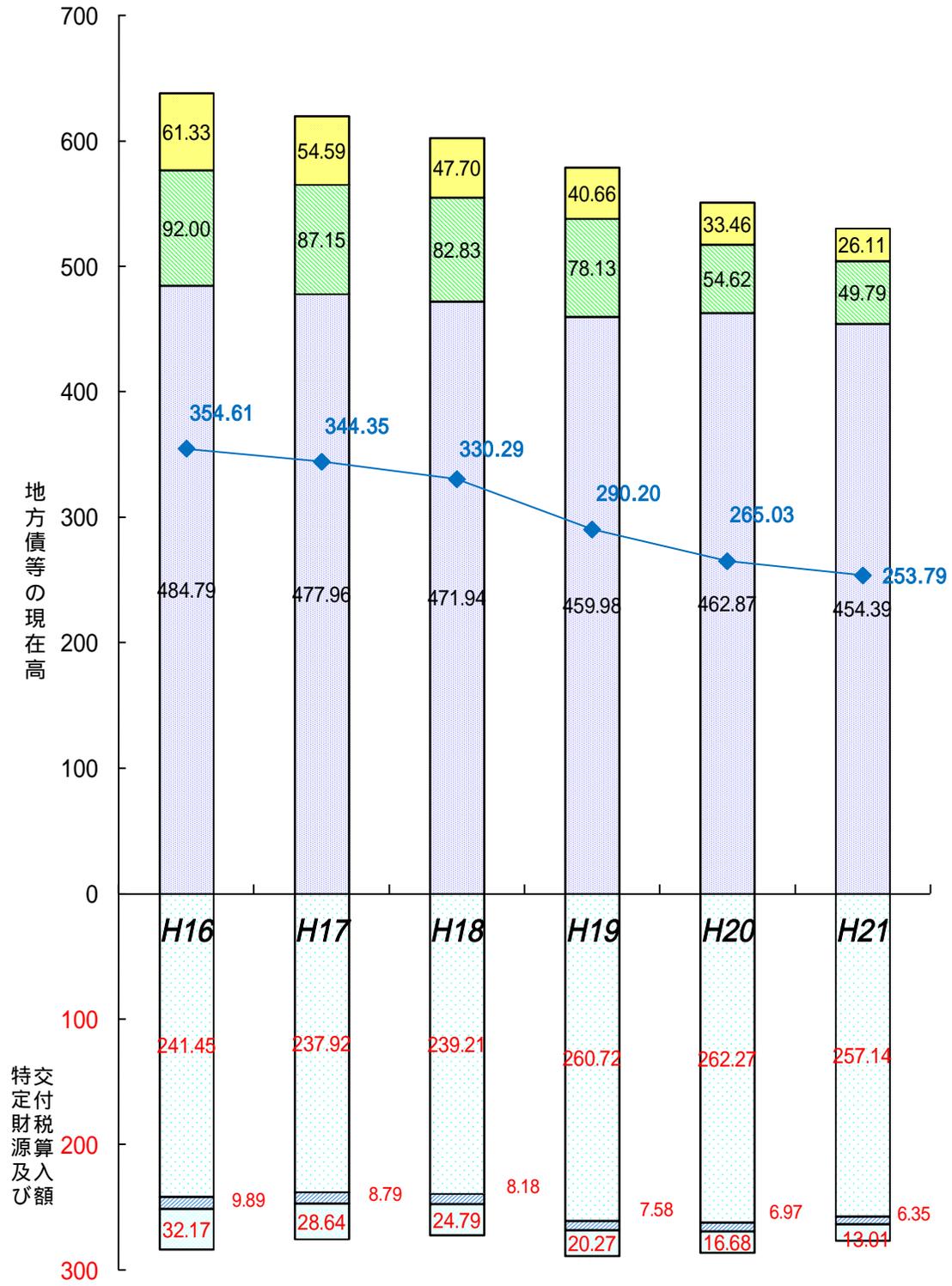
区分		平成18年度末			平成19年度末		
		現在高	特定財源及び 交付税算入額	実質負担額	現在高	特定財源及び 交付税算入額	実質負担額
		A	B	A - B	A	B	A - B
地方債	一般会計	29,922,947	15,419,656	14,503,291	29,040,130	17,328,009	11,712,121
	特別会計	17,271,362	8,501,420	8,769,942	16,957,455	8,743,997	8,213,458
	公共下水道特会	16,628,152	7,981,513	8,646,639	16,328,602	8,419,733	7,908,869
	農業集落排水特会	643,210	519,907	123,303	628,853	324,264	304,589
	小計	47,194,309	23,921,076	23,273,233	45,997,585	26,072,006	19,925,579
公債費に準ずる債務負担		8,283,439	818,166	7,465,273	7,812,669	757,639	7,055,030
龍ヶ崎地方塵芥処理組合		4,769,746	2,479,314	2,290,432	4,065,667	2,026,587	2,039,080
合計		60,247,494	27,218,556	33,028,938	57,875,921	28,856,232	29,019,689

(単位:千円)

区分		平成20年度末(見込)			平成21年度末(見込)		
		現在高	特定財源及び 交付税算入額	実質負担額	現在高	特定財源及び 交付税算入額	実質負担額
		A	B	A - B	A	B	A - B
地方債	一般会計	29,452,908	17,546,703	11,906,205	28,759,514	17,113,329	11,646,185
	特別会計	16,833,720	8,680,194	8,153,526	16,679,653	8,600,750	8,078,903
	公共下水道特会	16,219,319	8,363,382	7,855,937	16,080,390	8,291,744	7,788,646
	農業集落排水特会	614,401	316,812	297,589	599,263	309,006	290,257
	小計	46,286,628	26,226,897	20,059,731	45,439,167	25,714,079	19,725,088
公債費に準ずる債務負担		5,462,063	697,111	4,764,952	4,979,005	634,675	4,344,330
龍ヶ崎地方塵芥処理組合		3,346,111	1,667,915	1,678,196	2,610,738	1,301,358	1,309,380
合計		55,094,802	28,591,923	26,502,879	53,028,910	27,650,112	25,378,798

(注) 交付税算入額は、現行の算入率に基づき算出したものです。

(単位:億円)



地方債等の現在高	地方債	債務負担	塵芥処理組合
特定財源及び	地方債	債務負担	塵芥処理組合
実質負担残高	実質負担額		